

証明書インストールマニュアル
(Export 不可)

Version 1.00
2022年3月31日

セコムトラストシステムズ株式会社

改版履歴		
版数	日付	内容
V1.00	2022/03/31	初版発行

目次

1. はじめに	1
2. Microsoft Edge のバージョンの確認と最新バージョンへの更新	2
3. IE モードの設定	6
4. IE モードで接続する	11
5. 信頼済みサイトへの登録	19
6. 証明書の取得	22
6.1. ルート CA 証明書のインストール	22
6.2. クライアント証明書のインストール	32
6.3. 証明書情報の確認	34
6.4. 証明書確認ページにアクセス	39
7. FAQ	43
7.1. IE モードの導入方法	43
7.2. IE モードの設定を元に戻す方法	44
7.3. IE モードに URL の登録ができない場合	51

1. はじめに

Internet Explorer 11(以下、IE11)のアプリケーションは、2022 年 6 月 15 日にサポートが終了しますが、Microsoft Edge の Internet Explorer モード(以下、IE モード)を使用することで、引き続き IE11 と同様にクライアント証明書の取得(インストール)操作を行うことができます。

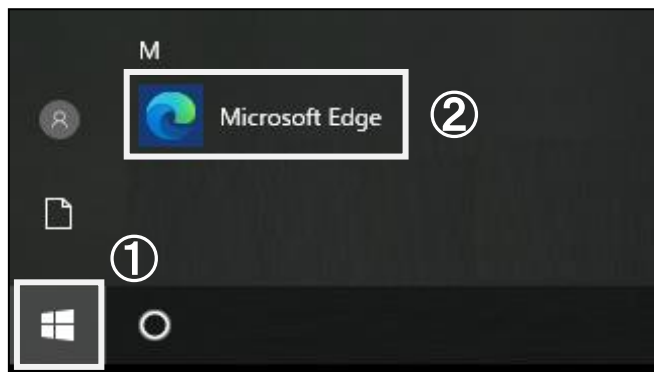
IE モードでのクライアント証明書の取得(インストール)操作を行うためには、IE モードを設定した後に、証明書取得用 URL にアクセスする必要があります。

本マニュアルは、Windows10 の Microsoft Edge の環境を使用して作成しています。

2. Microsoft Edge のバージョンの確認と最新バージョンへの更新

Microsoft Edge の Web サイトを「Internet Explorer モード」で表示するために、Microsoft Edge のバージョンの確認と最新バージョンへの更新を行います。

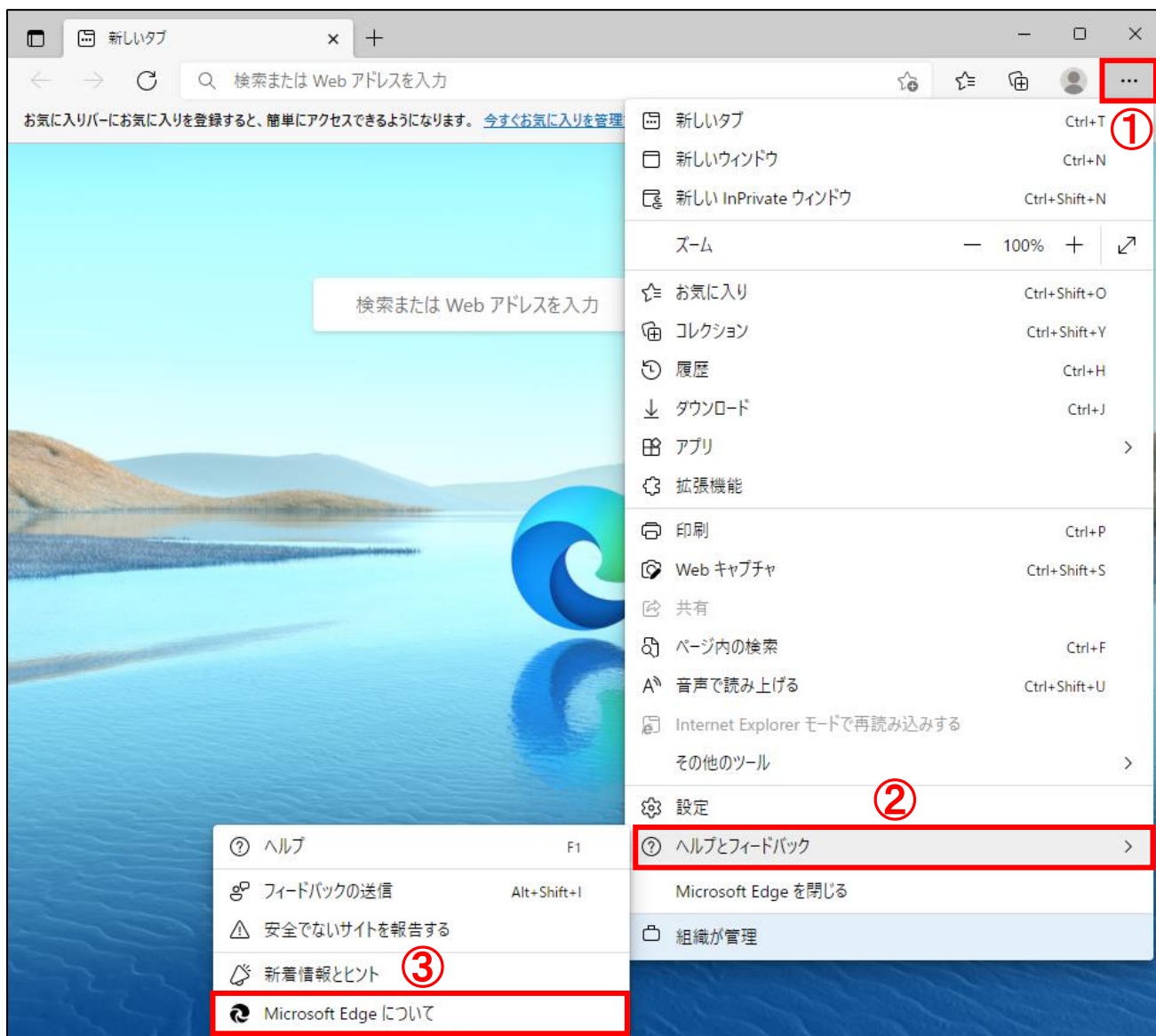
- (1) デスクトップ画面左下の①「スタート」ボタンをクリックし、
②「Microsoft Edge」をクリックします。



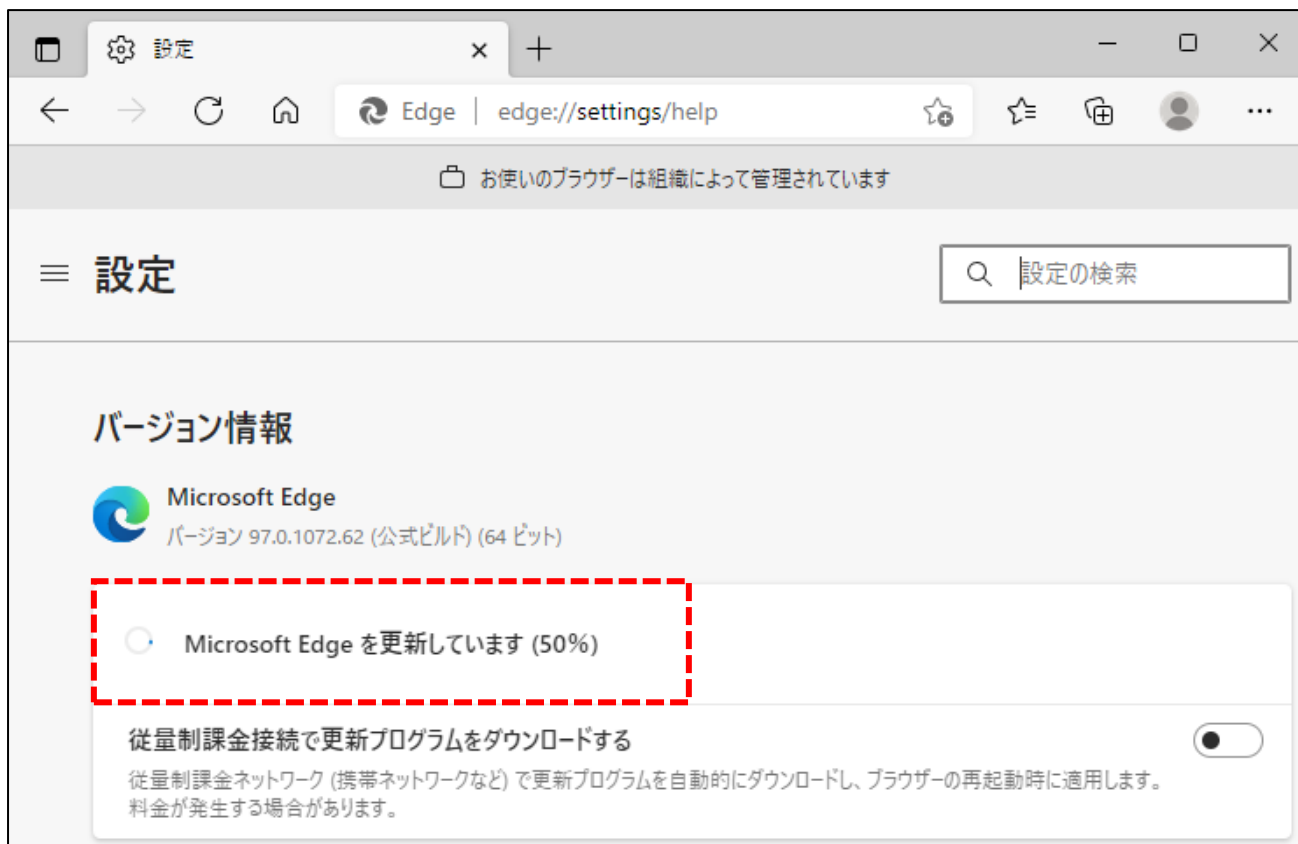
- (2) Microsoft Edge が起動します。



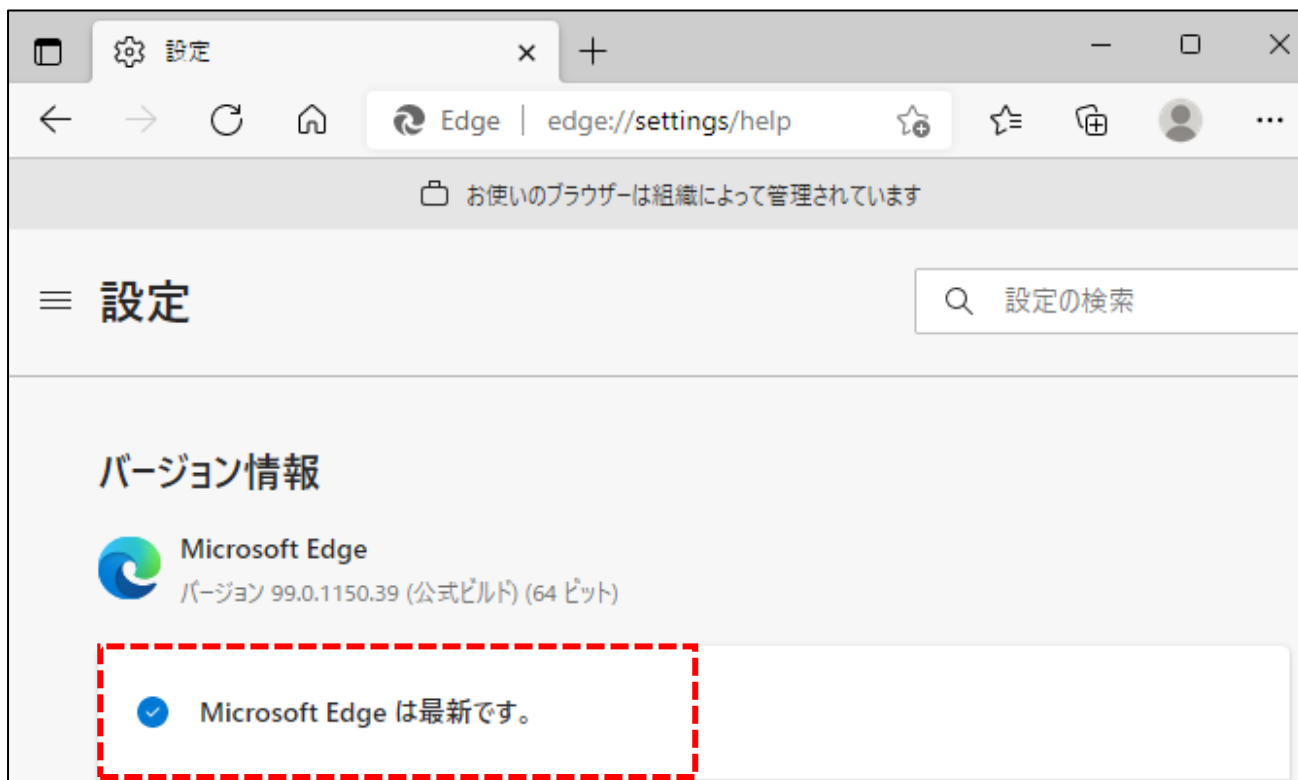
- (3) Microsoft Edge 画面より、右上の①「…」のアイコンをクリックし、
②「ヘルプとフィードバック」をクリックし、③「Microsoft Edge について」をクリックします。



(4) 最新のバージョンをご利用ではない場合、自動でバージョンの更新が開始されます。

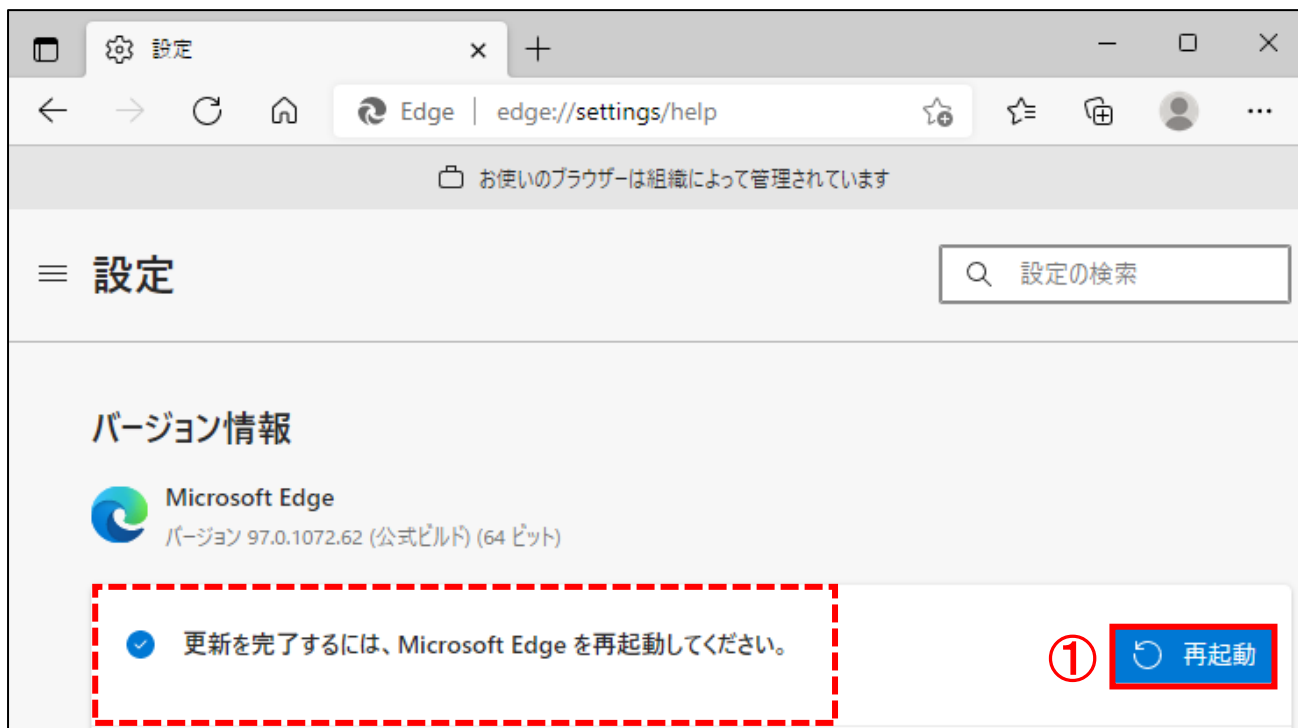


※すでに最新のバージョンの場合、下記画面が表示されます。

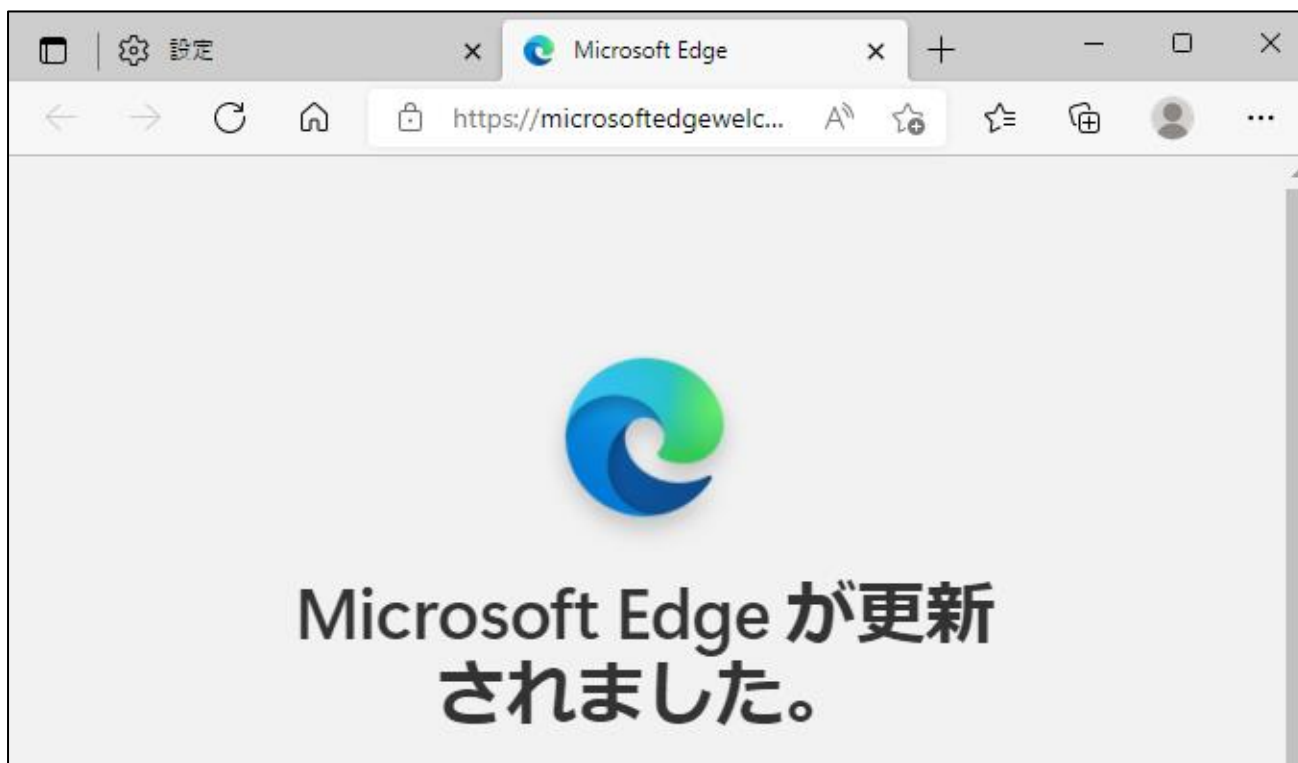


(5) バージョンの更新が完了すると、再起動ボタンが表示されます。

①「再起動」ボタンをクリックし、Microsoft Edge を再起動します。



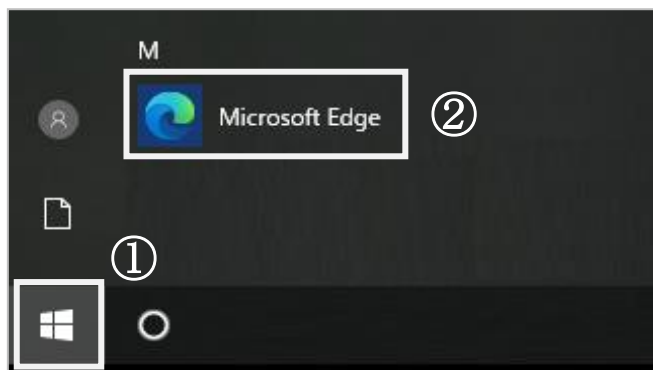
(6) 再起動が完了しました。



3. IE モードの設定

Microsoft Edge の Web サイトを「Internet Explorer モード」で表示するために、IE モードの設定操作を行います。

- (1) デスクトップ画面左下の①「スタート」ボタンをクリックし、
②「Microsoft Edge」をクリックします。

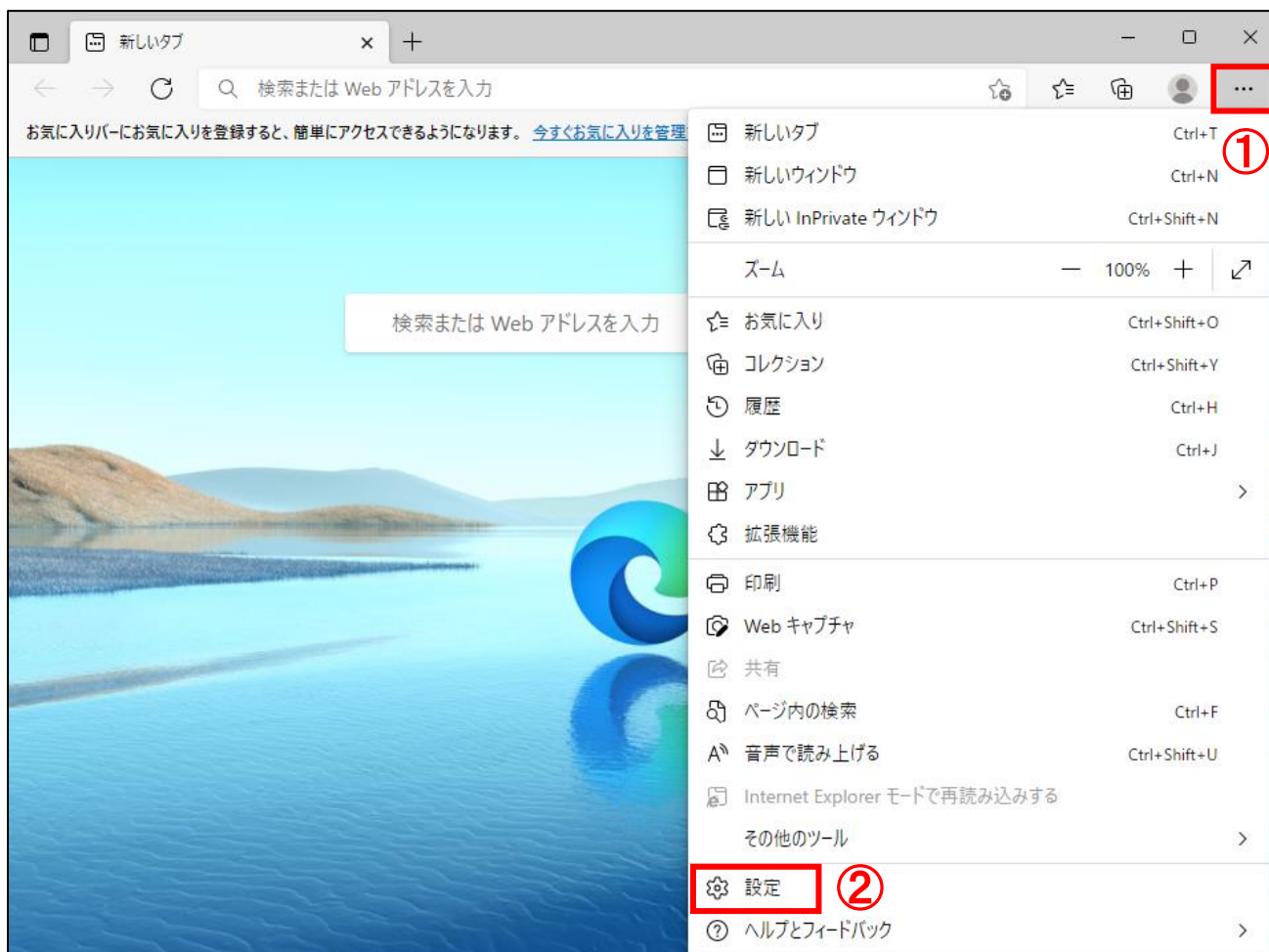


- (2) Microsoft Edge が起動します。



(3) Microsoft Edge 画面より、

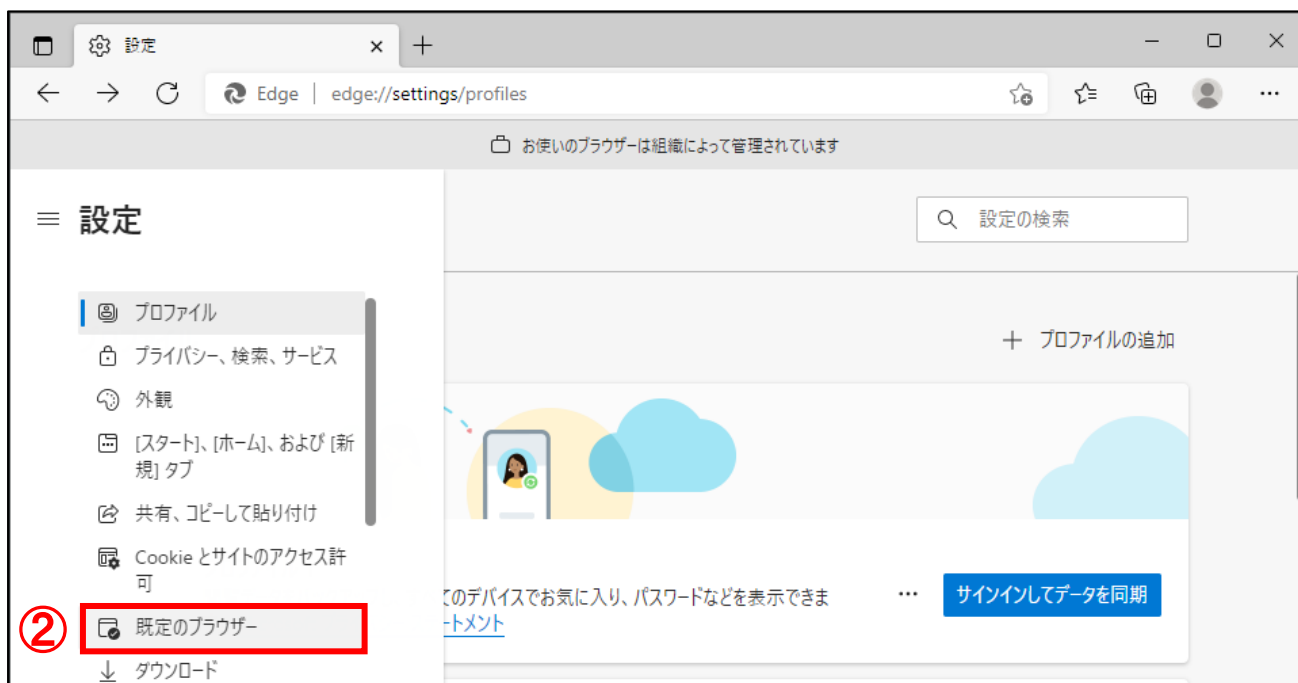
右上の①「…」のアイコンをクリックし、②「設定」をクリックします。



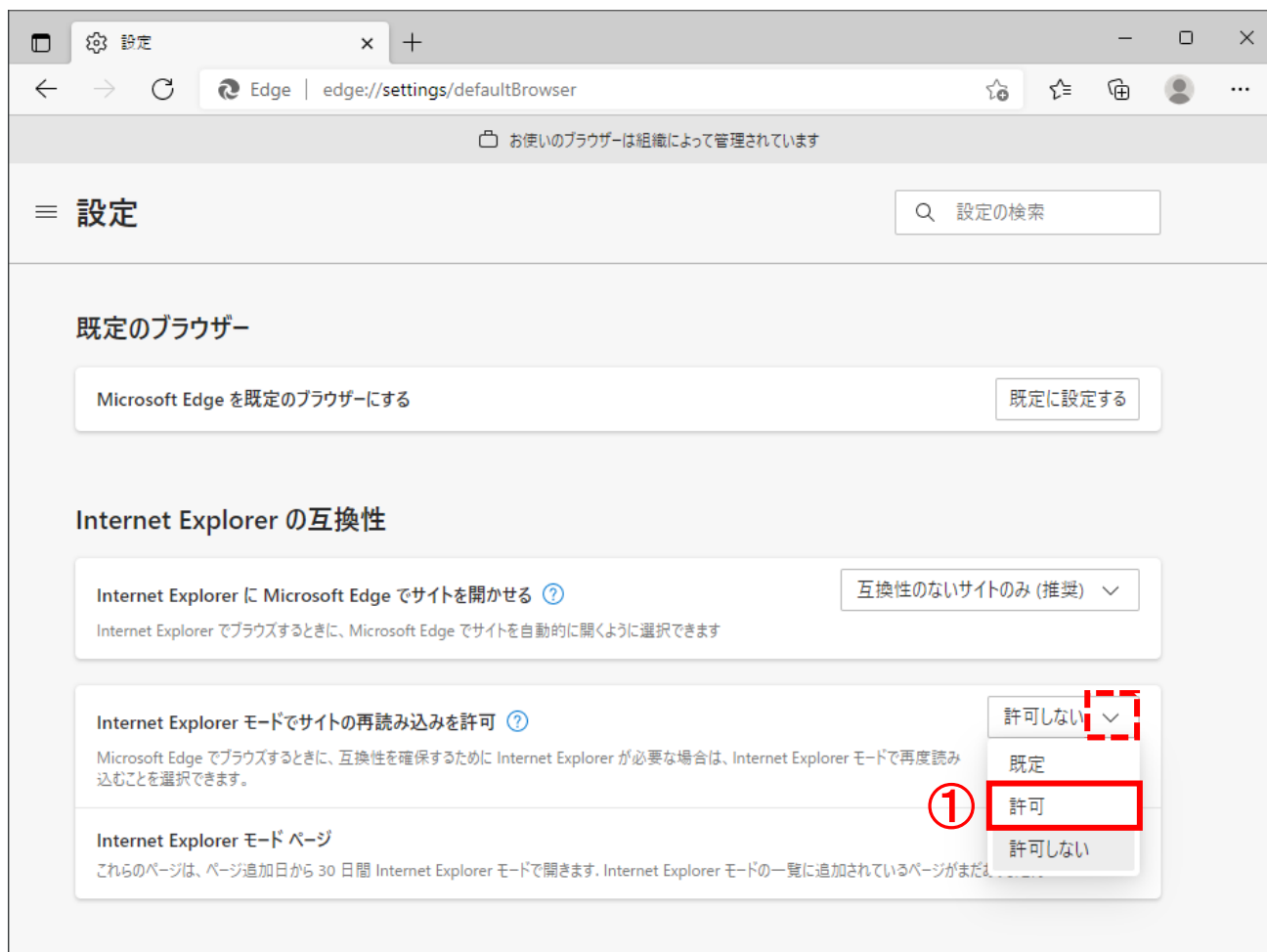
(4) 設定画面が表示されます。左側の設定メニューの①「既定のブラウザー」をクリックします。



※左側の設定メニューが表示されない場合、①「設定メニュー」のアイコンをクリックし、左側の設定メニューを開き、②「既定のブラウザー」をクリックします。



- (5) Internet Explorer の互換性より、「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」のプルダウンを①「許可」に選択します。

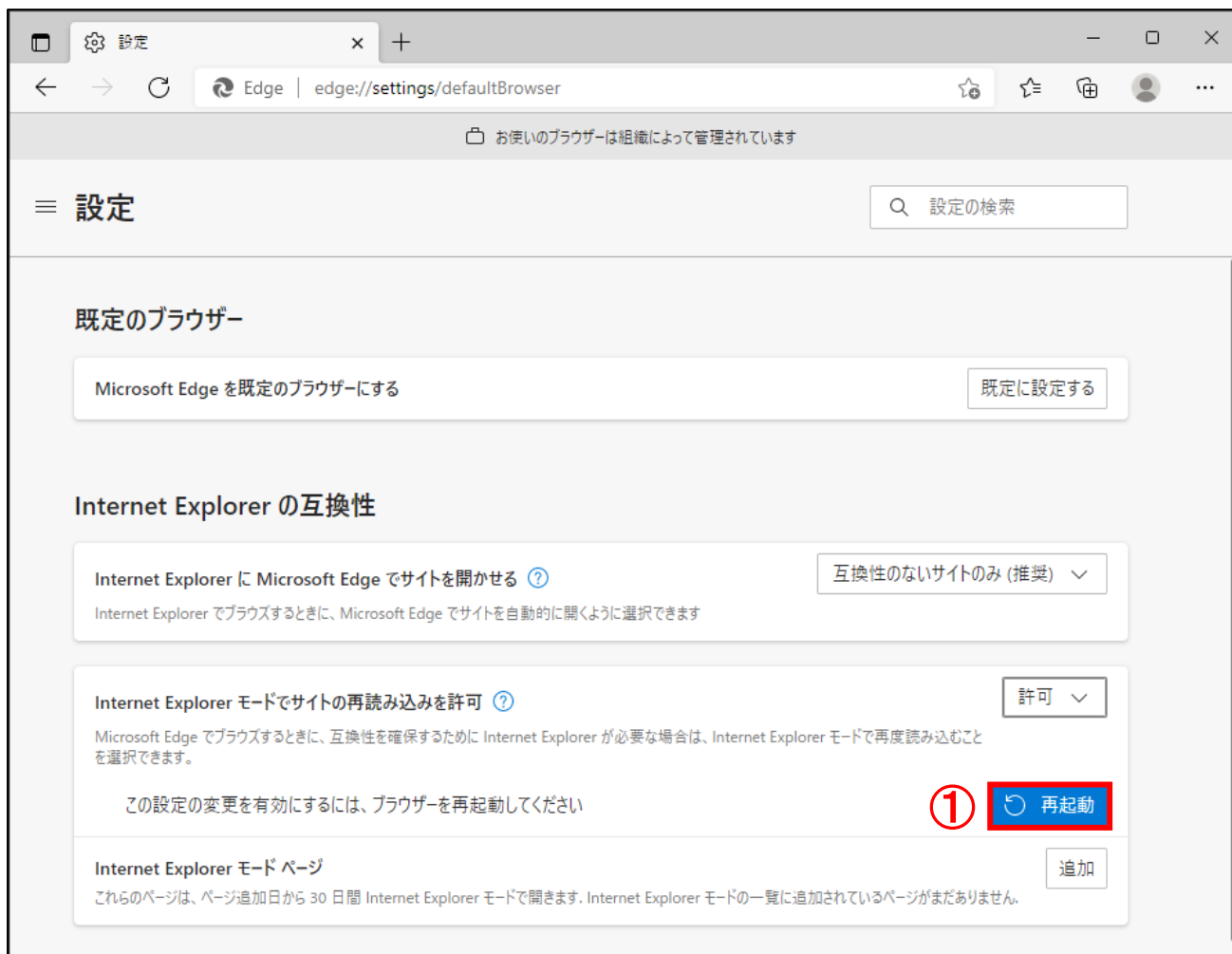


※ご利用の端末によっては、プルダウンではなく、スイッチで表示される場合がございます。

Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可のスイッチをクリックし、①「ON」にします。



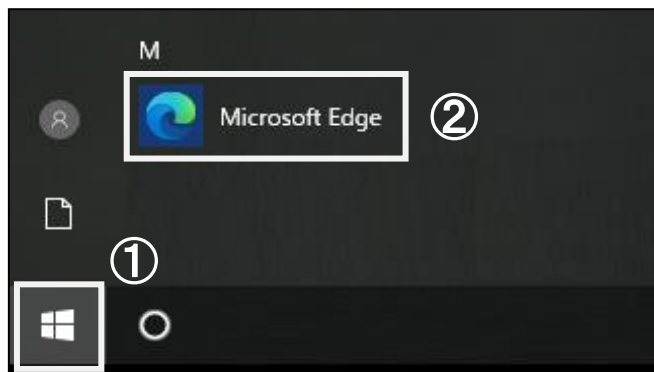
- (6) Internet Explorer モードページでサイトの再読み込みを許可に変更すると、再起動ボタンが表示されます。①「再起動」ボタンをクリックし、Microsoft Edge を再起動します。



4. IE モードで接続する

Microsoft Edge の Web サイトを「Internet Explorer モード」で表示するために、IE モードで接続する操作を行います。

- (1) デスクトップ画面左下の①「スタート」ボタンをクリックし、
②「Microsoft Edge」をクリックします。

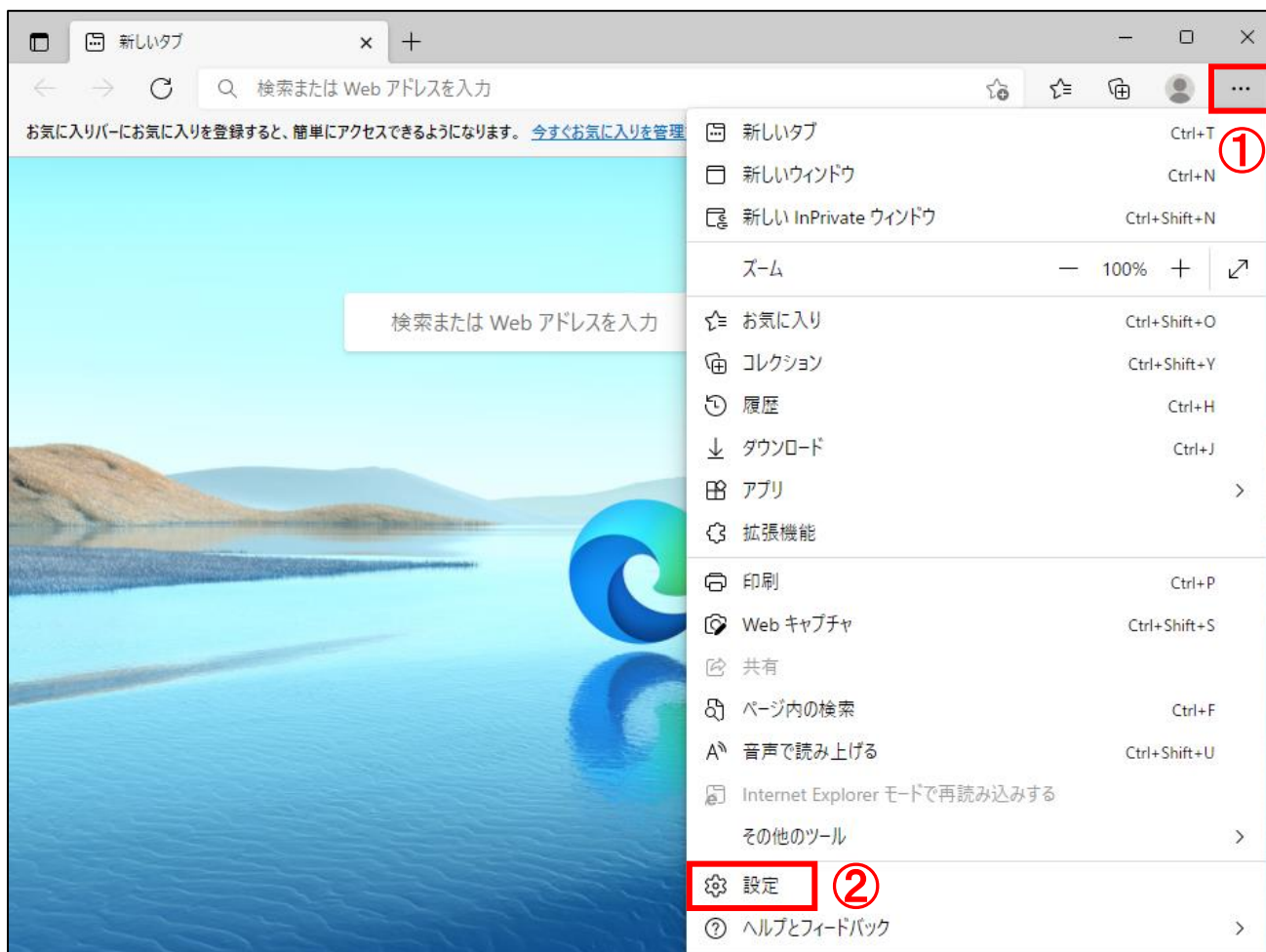


- (2) Microsoft Edge が起動します。



(3) Microsoft Edge 画面より、

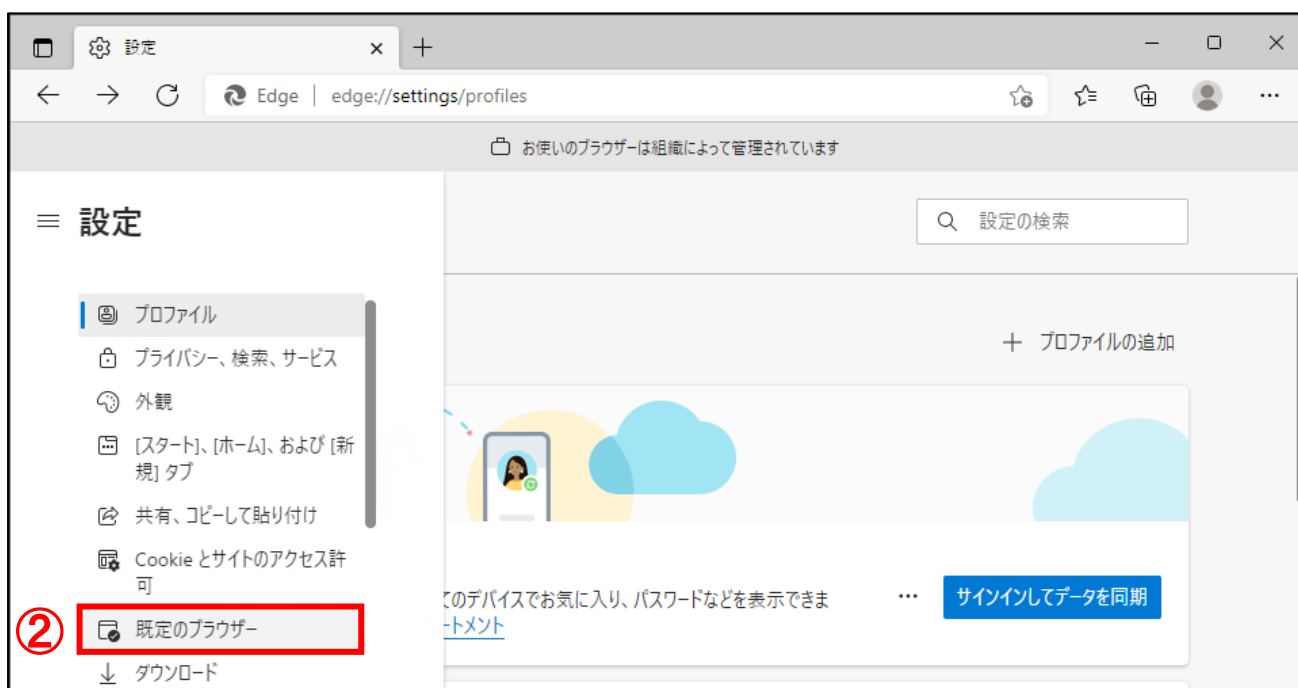
右上の①「…」のアイコンをクリックし、②「設定」をクリックします。



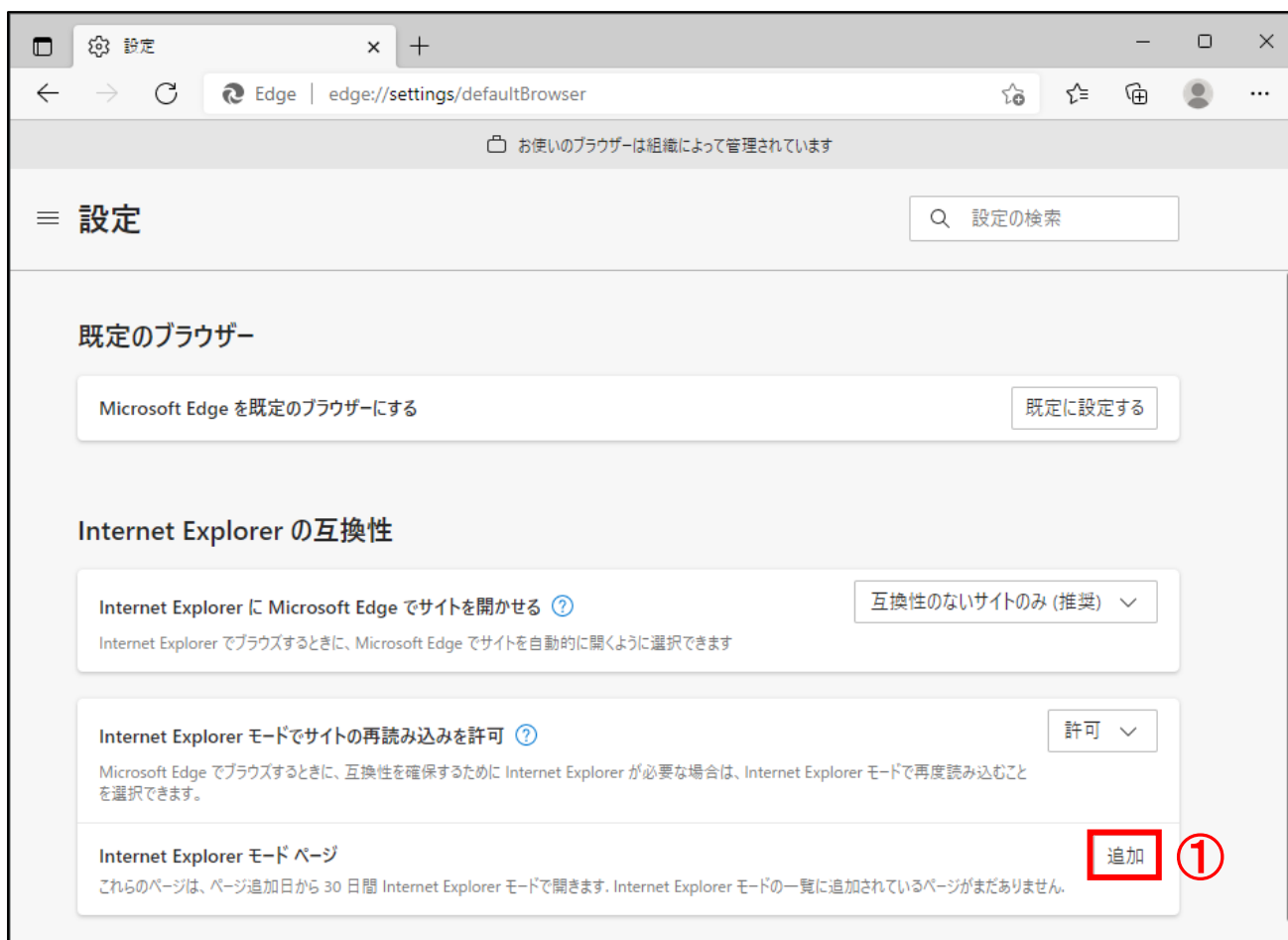
(4) 設定画面が表示されます。左側の設定メニューの①「既定のブラウザー」をクリックします。



※左側の設定メニューが表示されない場合、①「設定メニュー」のアイコンをクリックし、左側の設定メニューを開き、②「既定のブラウザ」をクリックします。

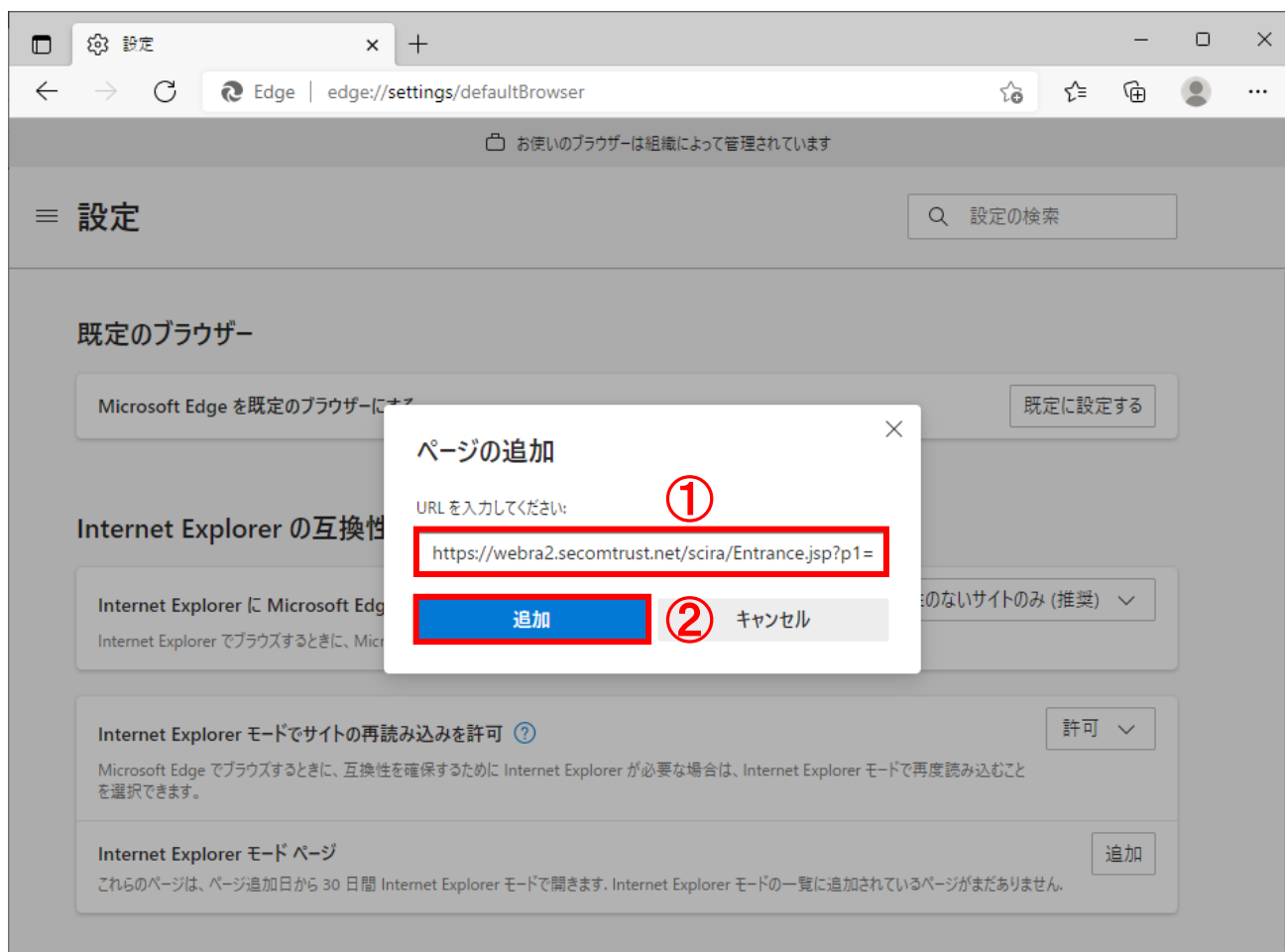


- (5) Internet Explorer の互換性より、
Internet Explorer モードページの①「追加」ボタンをクリックします。



(6) ページの追加画面より、

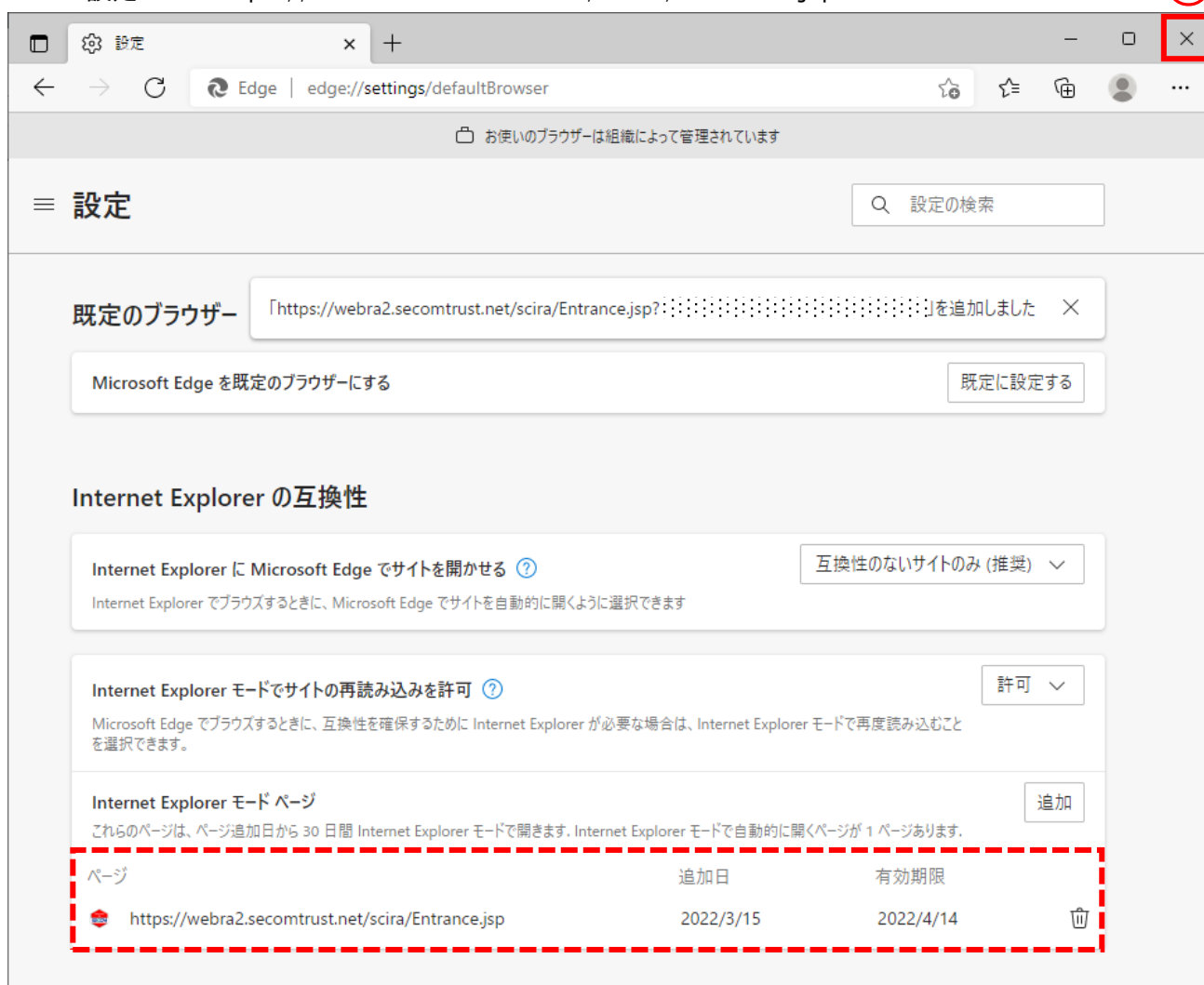
①「入力ボックス」に証明書取得 URL を入力し、②「追加」ボタンをクリックします。



(7) Internet Explorer モードページに下記の URL が表示されていることを確認し、

① 「×」 ボタンをクリックし、設定画面を閉じます。

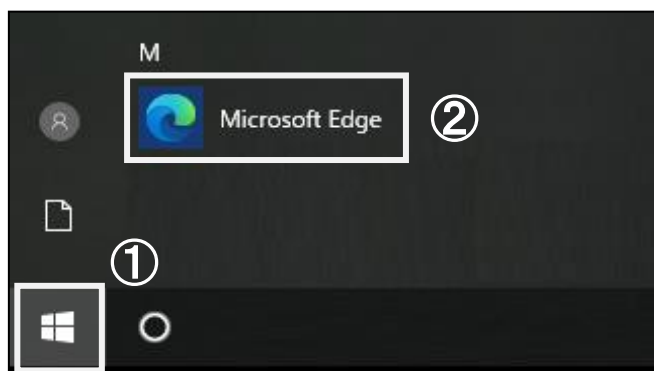
設定 URL : <https://webra2.secomtrust.net/scira/Entrance.jsp>



(8) Microsoft Edge の Web サイトを「Internet Explorer モード」で利用できることの確認を

行います。デスクトップ画面左下の①「スタート」ボタンをクリックし、

②「Microsoft Edge」をクリックします。



(9) Microsoft Edge が起動します。



(10) Microsoft Edge 画面より、アドレスバーに①「証明書取得 URL」を入力し、アクセスします。



(1 1) 下記画面が表示されましたら、Microsoft Edge の Web サイトを「Internet Explorer モード」で正しく接続されているため、利用できる状態です。

①アドレスバーに「Internet Explorer」のアイコンが表示される。

②アドレスバー下部に「Internet Explorer モードになっています。」が表示される。



※追加した URL には有効期限があります。

(有効期限は 30 日となります。有効期限の確認は本マニュアル「4. IE モードで接続する」にて、設定画面より確認することが可能です。)



有効期限が切れた場合、下記のいずれかを実施する必要があります。

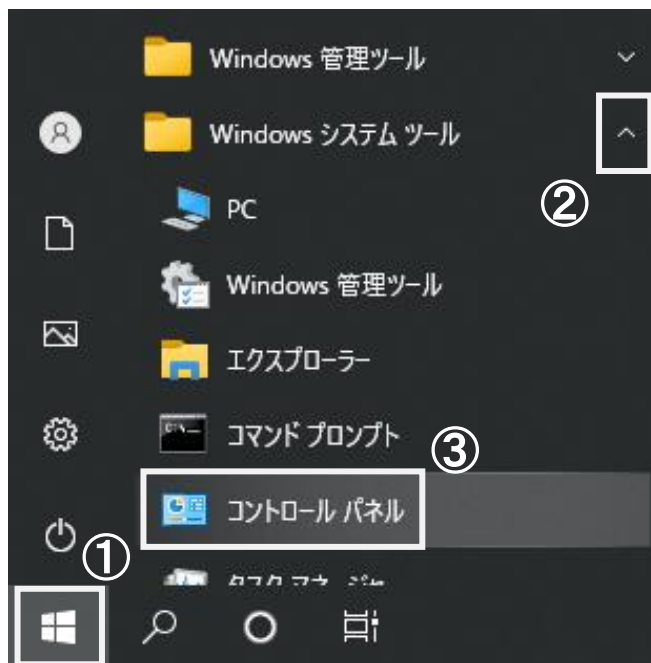
- ・本マニュアル「4. IE モードで接続する」の手順を再度実施
- ・有効期限が切れた URL にアクセスし、「もう一度追加する」ボタンをクリック
(クリックした日から 30 日延長されます。)



5. 信頼済みサイトへの登録

下記の手順で信頼済みサイトへの登録を実施します。

- (1) デスクトップ画面左下の①「スタート」ボタンをクリックし、
- ②「Windows システムツール」を展開し、③「コントロールパネル」をクリックします。

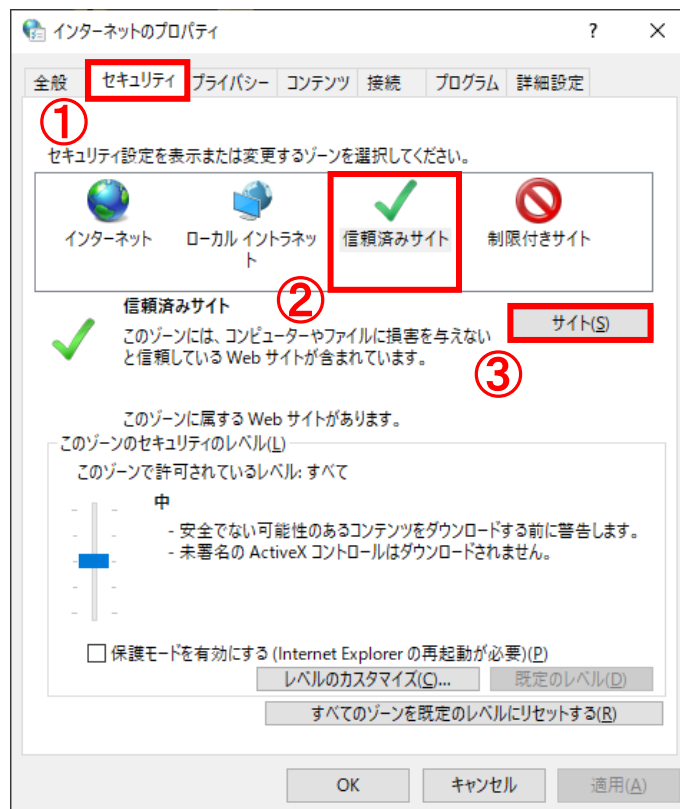


- (2) すべてのコントロールパネル項目画面より、コントロールパネルの表示方法を
- ①「小さいアイコン」に選択し、②「インターネットオプション」をクリックします。



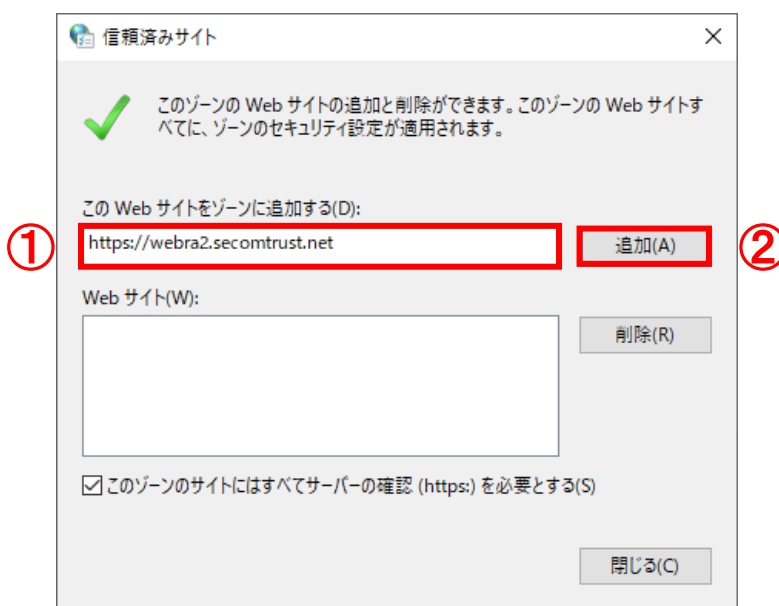
(3) インターネットのプロパティ画面が表示されます。

- ① 「セキュリティ」タブより、② 「信頼済みサイト」をクリックし、
- ③ 「サイト」ボタンをクリックします。

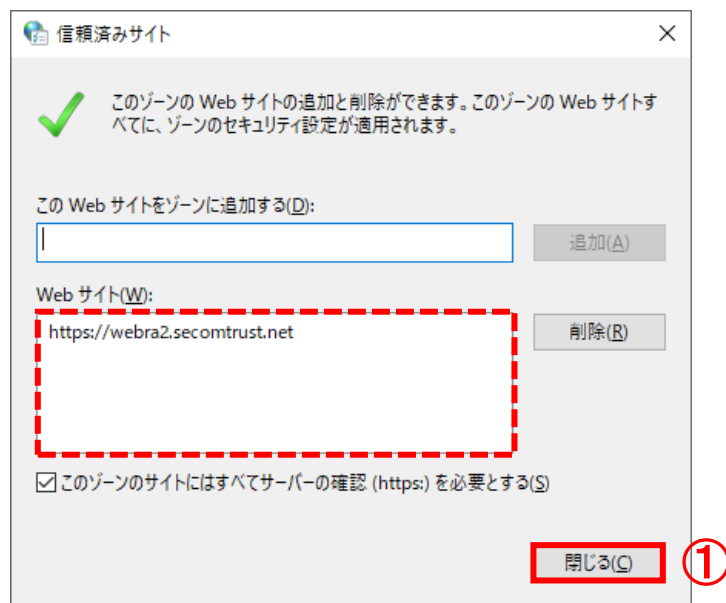


(4) 信頼済みサイト画面が表示されます。

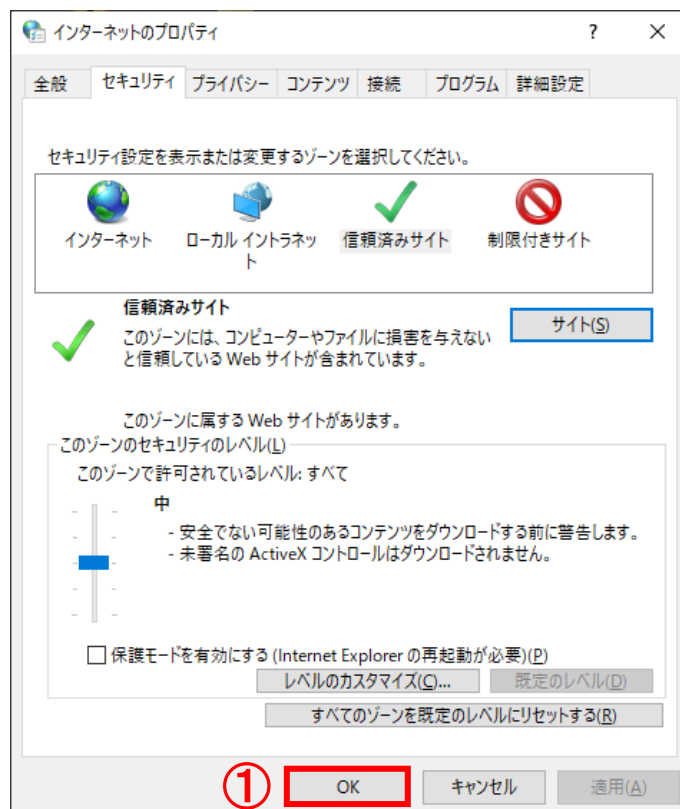
- この Web サイトをゾーンに追加する：の欄に① 「https://webra2.secomtrust.net」を入力し、
- ② 「追加」ボタンをクリックします。



- (5) 信頼済みサイト画面より、Web サイト：の欄に「https://webra2.secomtrust.net」が表示されることを確認し、①「閉じる」ボタンをクリックします。



- (6) インターネットのプロパティ画面より、①「OK」ボタンをクリックし、閉じます。



6. 証明書の取得

証明書取得用 URL（証明書発行サイト）にアクセスし、下記の手順を実施します。

なお、証明書を発行する際には認証情報パスワードが必要になります。

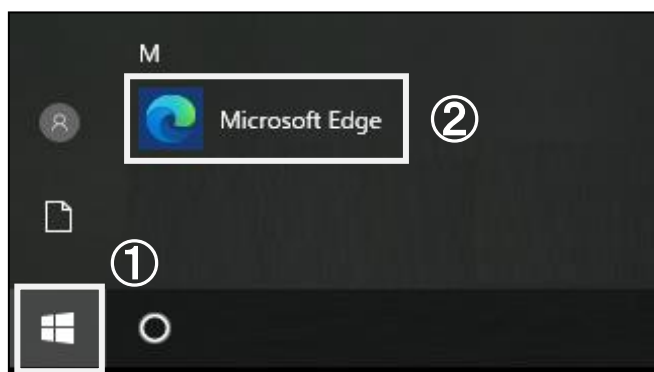
※認証情報パスワードは、証明書をご利用になるサービスの提供元にご確認ください。

-
6. 1. ルート CA 証明書のインストール
 6. 2. クライアント証明書のインストール
 6. 3. 証明書情報の確認
 6. 4. 証明書確認ページにアクセス
-

6. 1. ルート CA 証明書のインストール

下記の手順で、ルート証明書のインストールを実施します。

- (1) デスクトップ画面左下の①「スタート」ボタンをクリックし、
- ②「Microsoft Edge」をクリックします。



(2) Microsoft Edge が起動します。



(3) Microsoft Edge 画面より、アドレスバーに①「証明書取得 URL」を入力し、アクセスします。



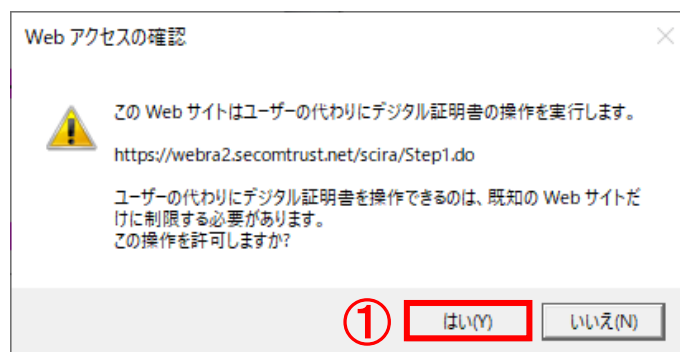
- (4) 証明書取得用 URL にアクセスすると、証明書発行サイト画面が表示されます。
 認証情報パスワードに①「パスワード」を入力し、②「次へ」ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web browser window titled "Registration Service" with the URL "https://webra2.seco...". The page content is in Japanese and titled "証明書発行サイト". It includes a language selector for "Japanese" and "English". The main text reads: "証明書発行は次の手順で行います。" followed by a list of steps: 【STEP1】認証情報パスワードを入力, 【STEP2】CSPとKey長を選択, 【STEP3】証明書を受け取る, and 【STEP4】証明書の確認. Below this, the instruction "【STEP1】認証情報パスワードを入力" is shown above a text input field. The input field is labeled "認証情報パスワード(半角英数字):" and contains a masked password ".....". A red circle with the number "1" is placed above the input field. Below the input field is a button labeled "次へ" (Next), which is also highlighted with a red circle and the number "2".

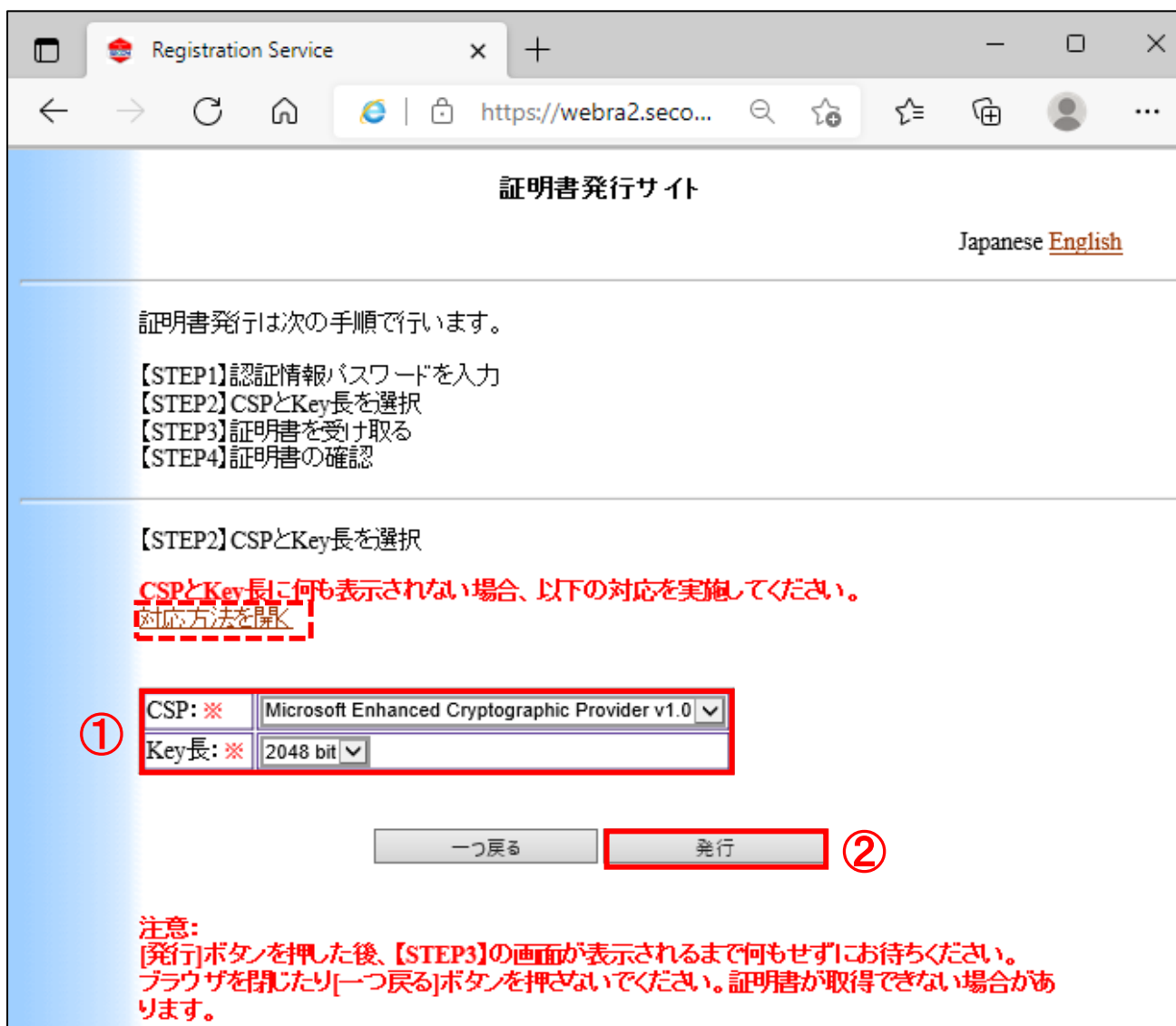
※下記画面（この機能は現在のブラウザーの状態ではご利用できません。）が表示された場合、
 本マニュアル「7. FAQ」の「7.1. IE モードの導入方法」の手順を行ってください。

The screenshot shows the same "証明書発行サイト" page. The main text and steps are the same as in the previous screenshot. However, the instruction "【STEP1】認証情報パスワードを入力" is followed by a red dashed box containing the following text: "この機能は現在のブラウザの状態ではご利用できません。" (This function cannot be used in the current browser state.), "お手数をおかけしますが、下記リンク先の手順に従ってIEモードを導入し、再度アクセスお願い致します。" (We apologize for the inconvenience, but please follow the steps at the link below to introduce IE mode and access again.), and a link "IEモード導入方法はこちら" (Click here for IE mode introduction method).

(5) 下記画面が表示された場合、①「はい」ボタンをクリックします。

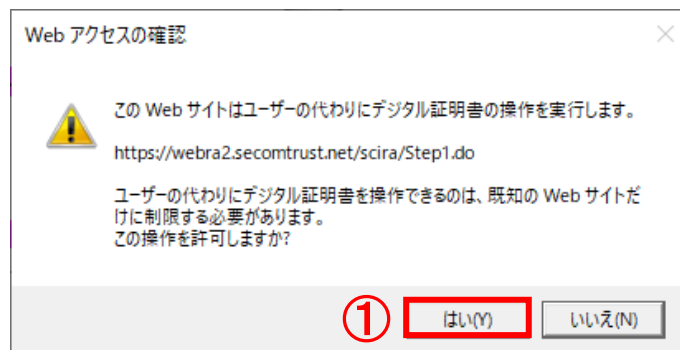


(6) 証明書発行サイトより、①「CSP:Microsoft Enhanced Cryptographic Provider v1.0」と「key 長：2048bit」が表示されていることを確認し、②「発行」ボタンをクリックします。

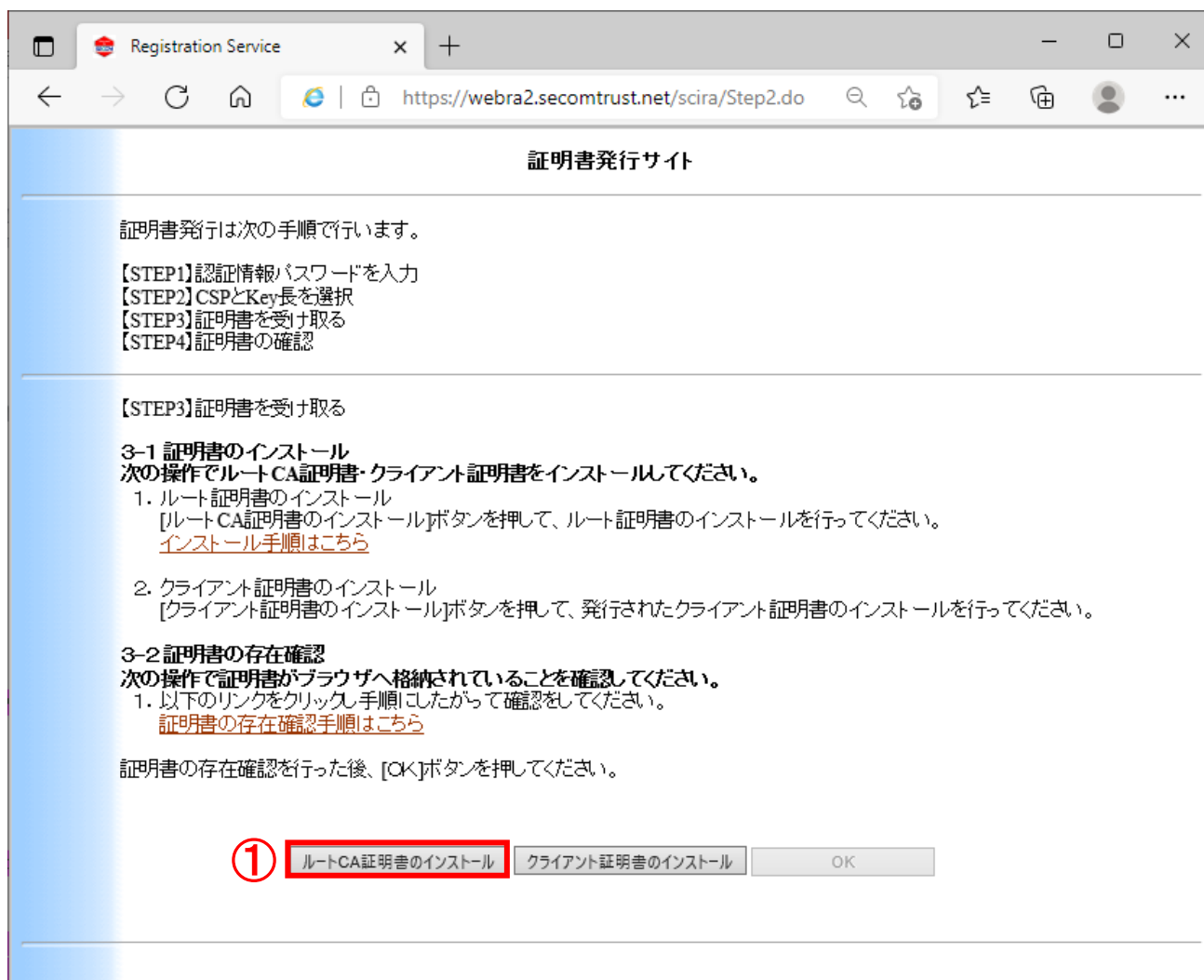


※CSP と Key 長に何も表示されない場合、「対応方法を開く」をクリックし、設定を確認してください。

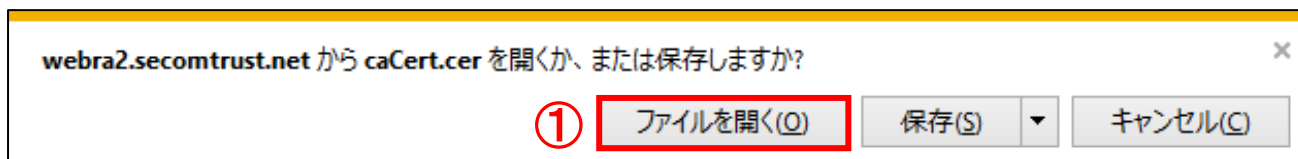
(7) 下記画面が表示された場合は、①「はい」ボタンをクリックします。



(8) 証明書発行サイトより、①「ルート CA 証明書のインストール」ボタンをクリックします。



(9) 下記画面が表示された場合、①「ファイルを開く」ボタンをクリックします。



(10) 証明書画面が表示されます。①「証明書のインストール...」ボタンをクリックします。

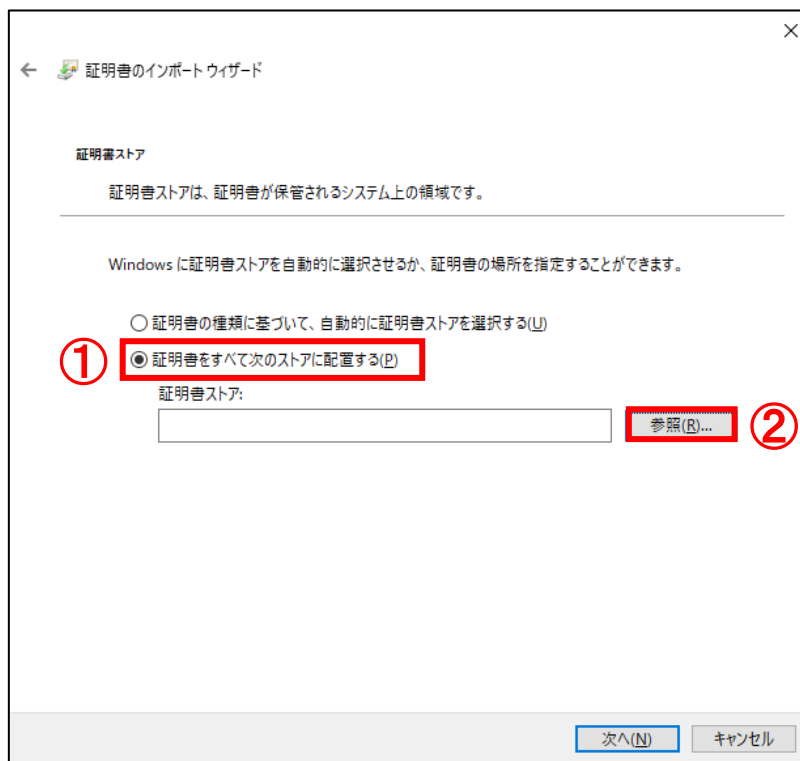


(1 1) 証明書のインポートウィザード画面が表示されます。

保存場所を①「現在のユーザー」にチェックし、②「次へ」ボタンをクリックします。

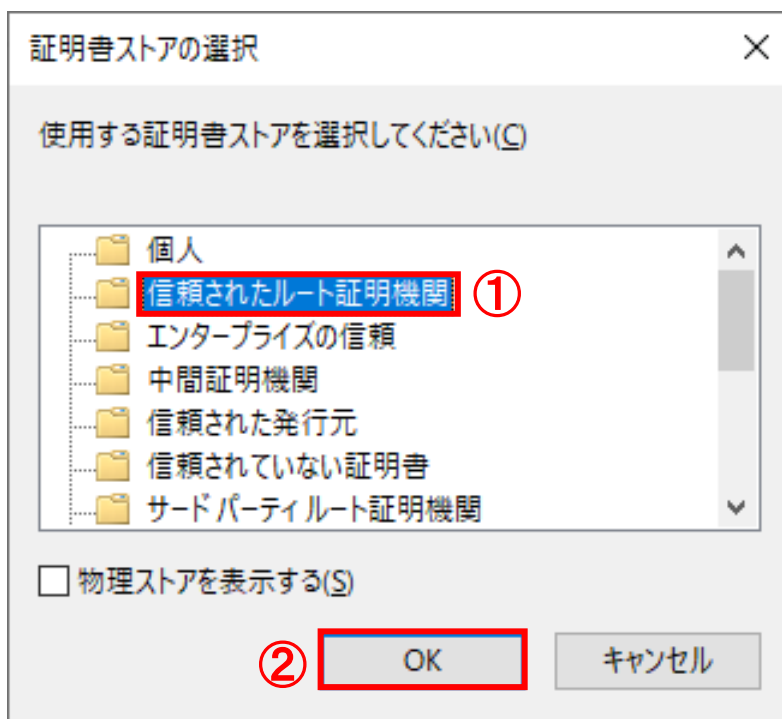


(1 2) 証明書ストア画面より、①「証明書をすべて次のストアに配置する」をチェックし、証明書ストアの欄の②「参照...」ボタンをクリックします。



(13) 証明書ストアの選択画面が表示されます。

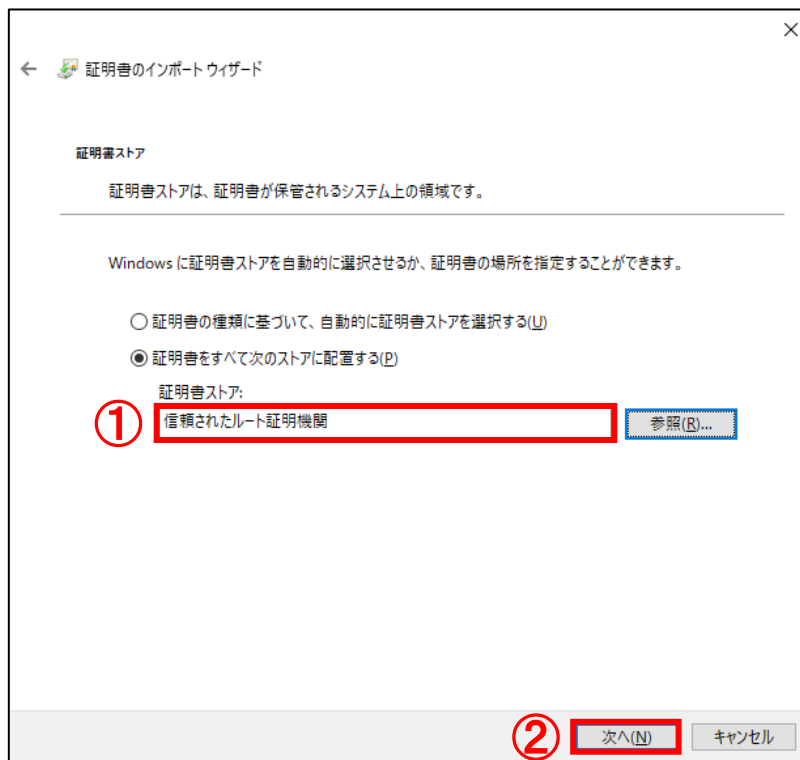
①「信頼されたルート証明書機関」をクリックし、②「OK」ボタンをクリックします。



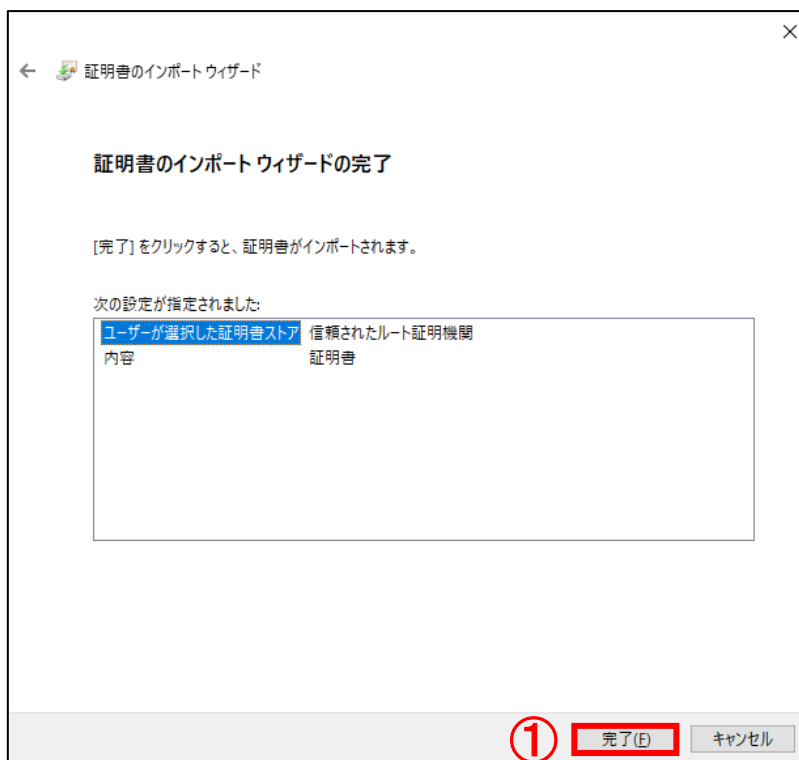
(14) 証明書のインポートウィザード画面の証明書ストア画面より、

証明書ストア：の欄が①「信頼されたルート証明書機関」になっていることを確認し、

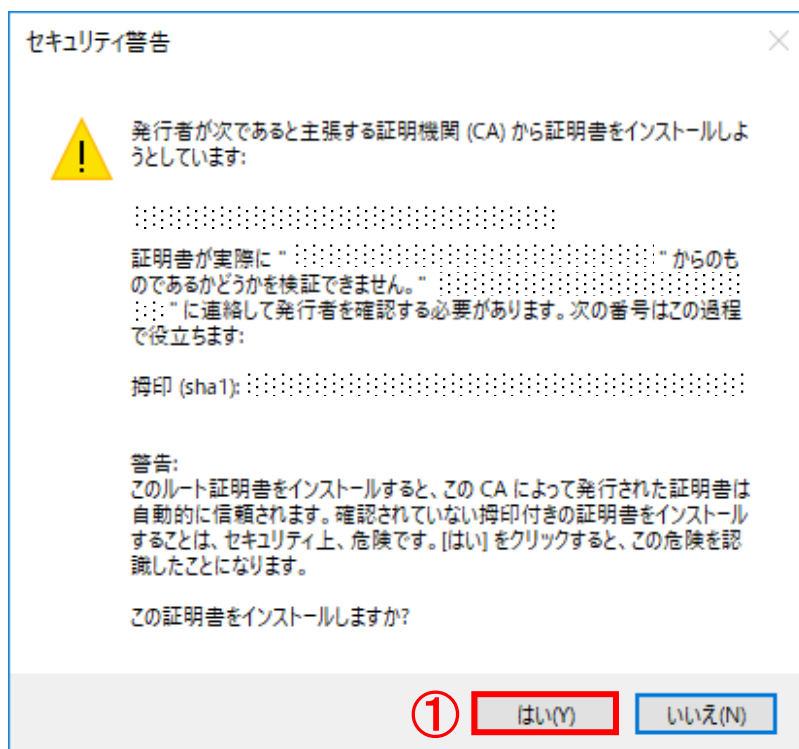
②「次へ」ボタンをクリックします。



(15) 証明書のインポートウィザードの完了画面より、①「完了」ボタンをクリックします。



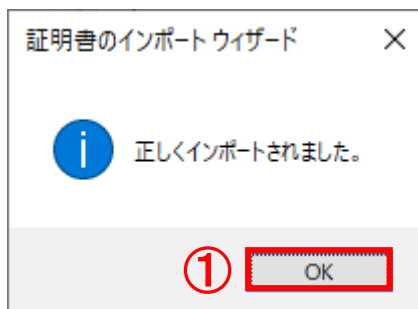
(16) 下記画面が表示された場合、①「はい」ボタンをクリックします。



※空白の欄には、該当の証明書の発行者の発行者名（CA 名称）等が表示されています。

※すでにルート CA 証明書がインポートされている場合、上記画面は表示されません。

(17) ①「OK」ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。



(18) 証明書画面より、①「OK」ボタンをクリックし、閉じます。



以上でルート CA 証明書のインストールが完了しました。

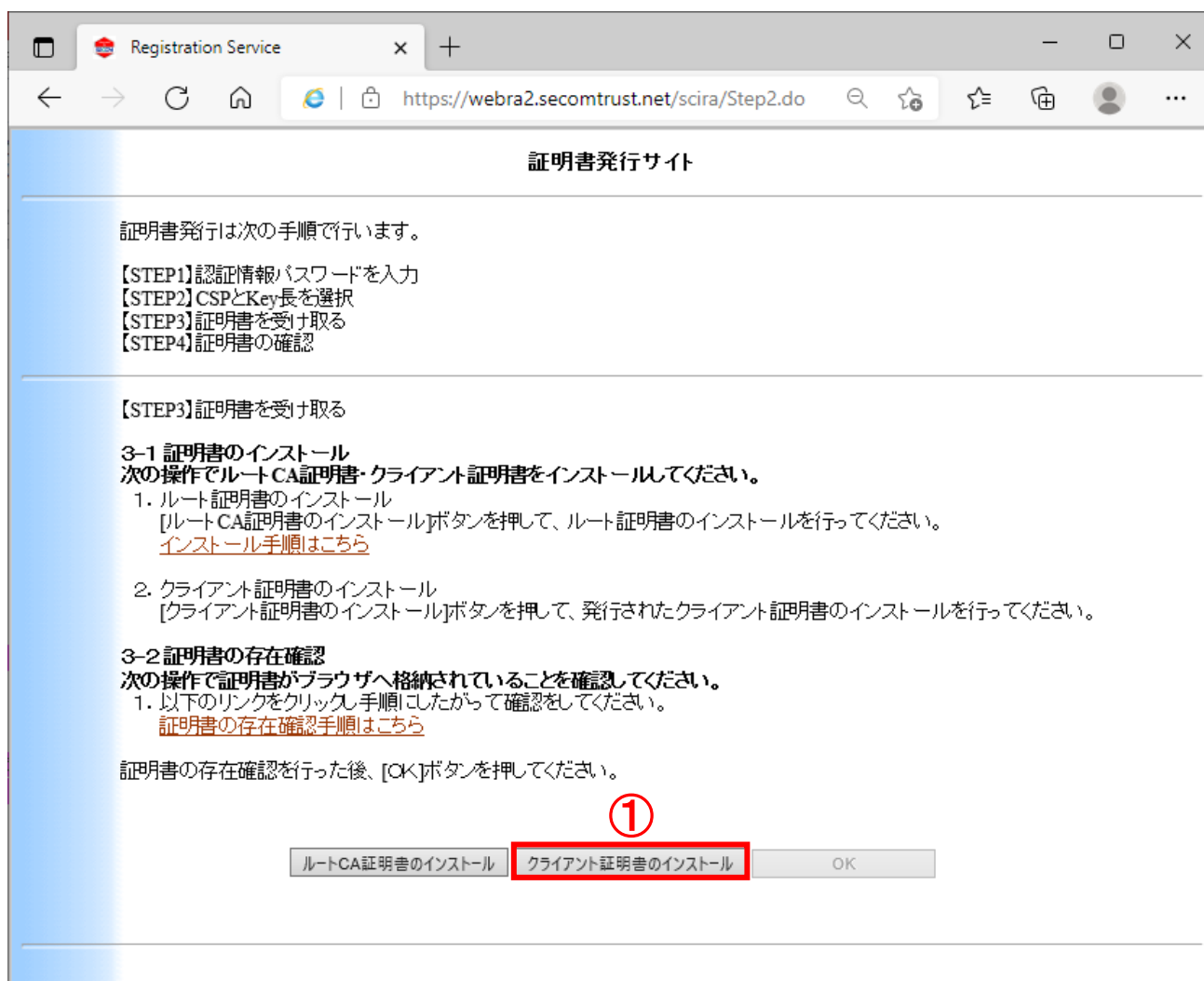
※クライアントの証明書のインストールを行います。

証明書発行サイトを閉じずに次項の操作を行ってください。

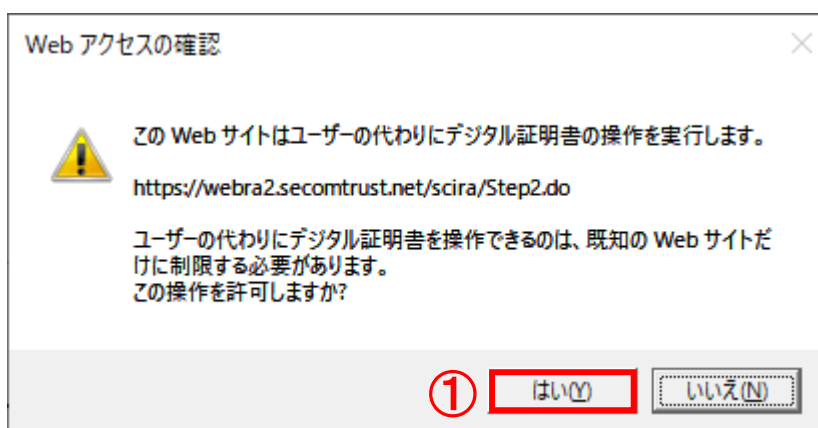
6.2. クライアント証明書のインストール

下記の手順で、クライアント証明書のインストールを実施します。

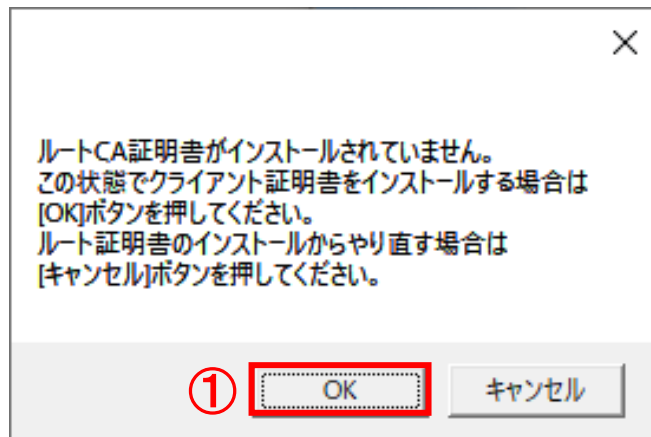
(19) 証明書発行サイトより、①「クライアント証明書のインストール」ボタンをクリックします。



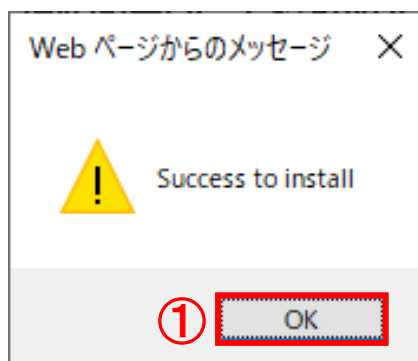
(20) 下記画面が表示された場合、①「はい」ボタンをクリックします。



※企業ポリシー等により、ルート証明書のインストールが禁止されている場合、下記画面が表示されます。この場合、①「OK」ボタンをクリックし、クライアント証明書のインストール操作を続けてください。



(2 1) 下記画面が表示されますので、①「OK」ボタンをクリックします。



以上でクライアント証明書のインストールが完了しました。

※証明書情報の確認を行います。証明書発行サイトを閉じずに次項の操作を行ってください。

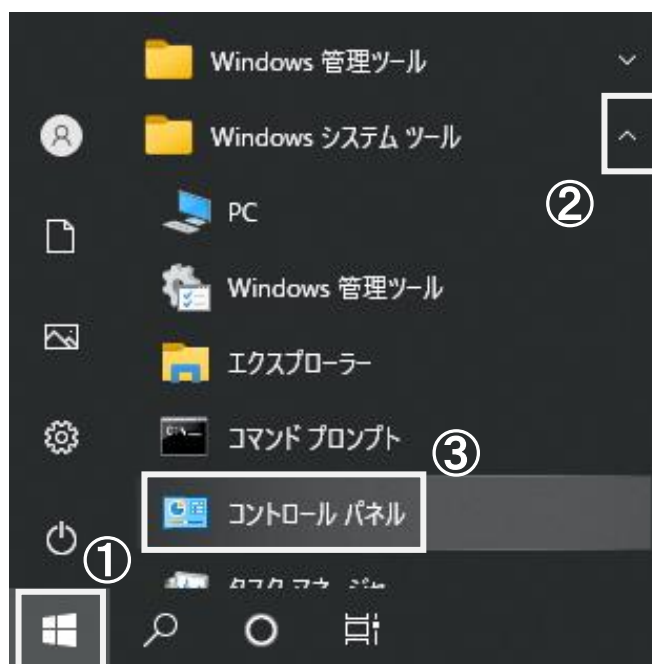
6.3. 証明書情報の確認

下記の手順で、インストールした証明書の情報について、確認を行います。

(2 2) 証明書発行サイトを閉じずに下記の操作を行ってください。

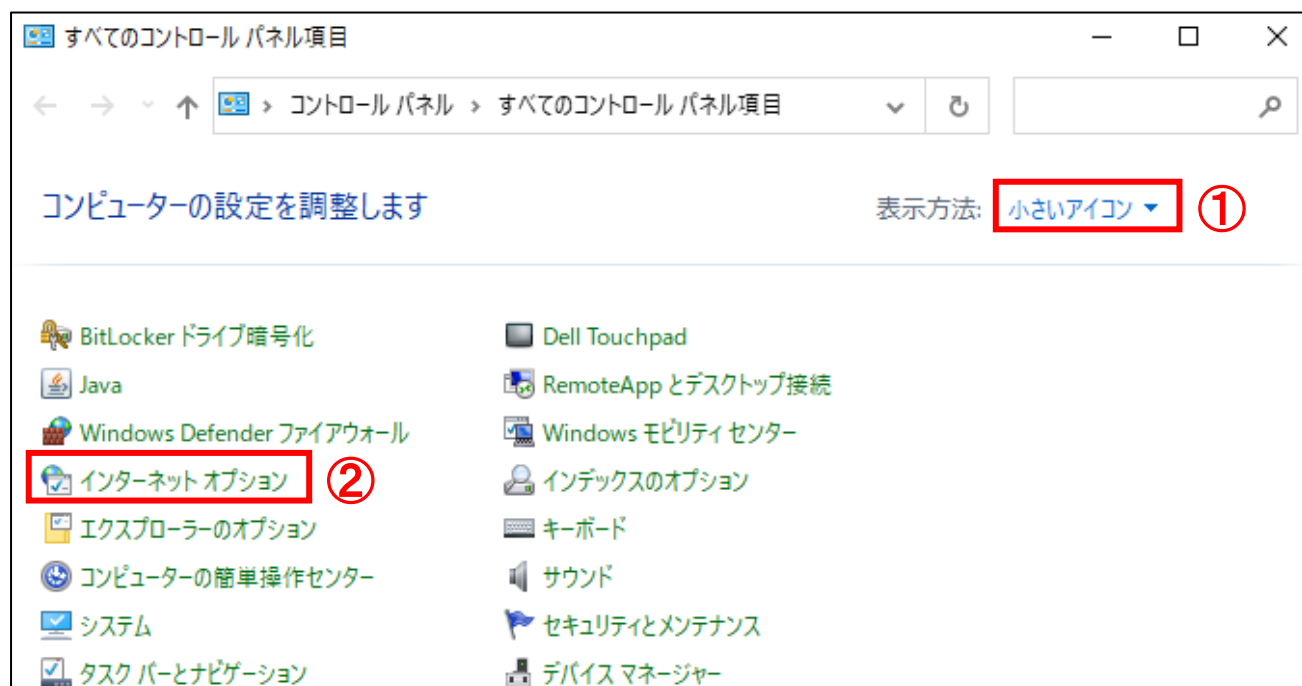
デスクトップ画面左下の①「スタート」ボタンをクリックし、

②「Windows システムツール」を展開し、③「コントロールパネル」をクリックします。



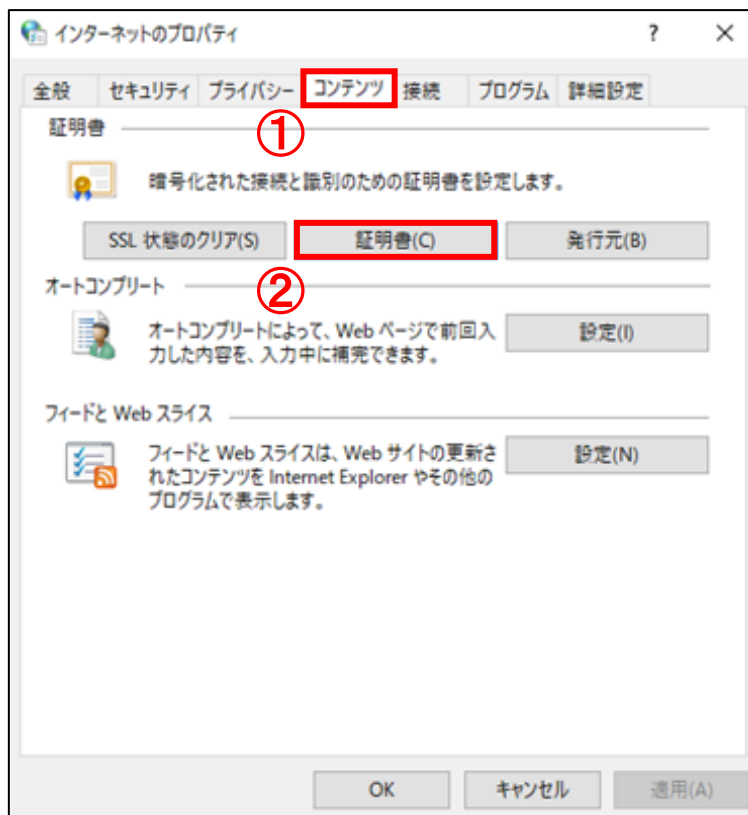
(2 3) すべてのコントロールパネル項目画面より、コントロールパネルの表示方法を

①「小さいアイコン」に選択し、②「インターネットオプション」をクリックします。



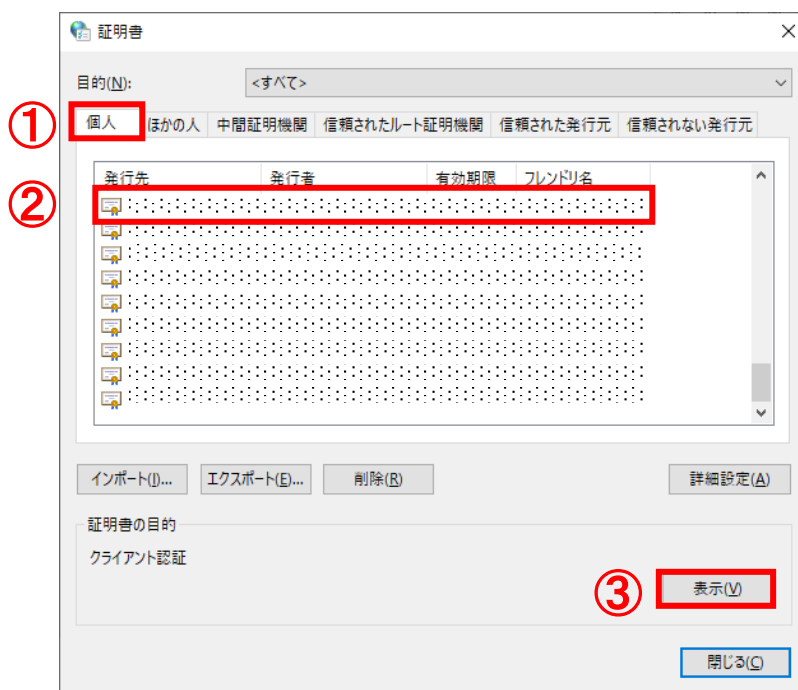
(24) インターネットのプロパティ画面が表示されます。

①「コンテンツ」タブより、②「証明書」ボタンをクリックします。

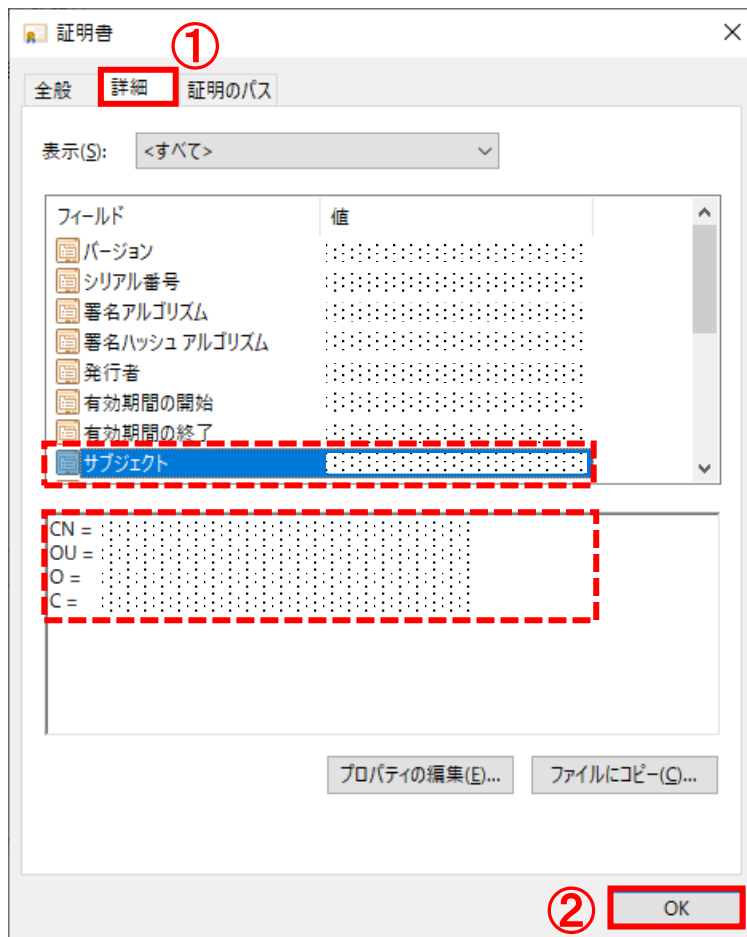


(25) 証明書画面より、証明書の一覧が表示されます。①「個人」タブより、

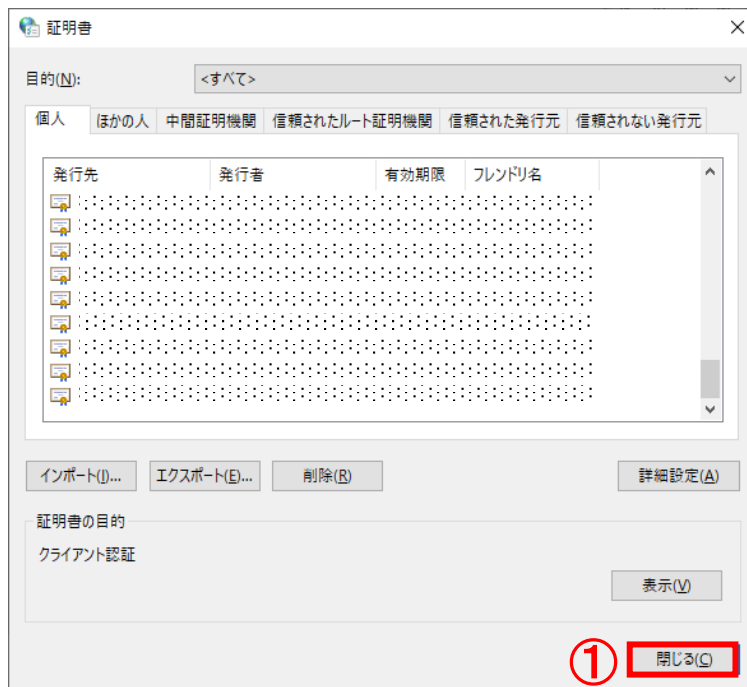
②「該当の証明書」をクリックし、③「表示」ボタンをクリックします。



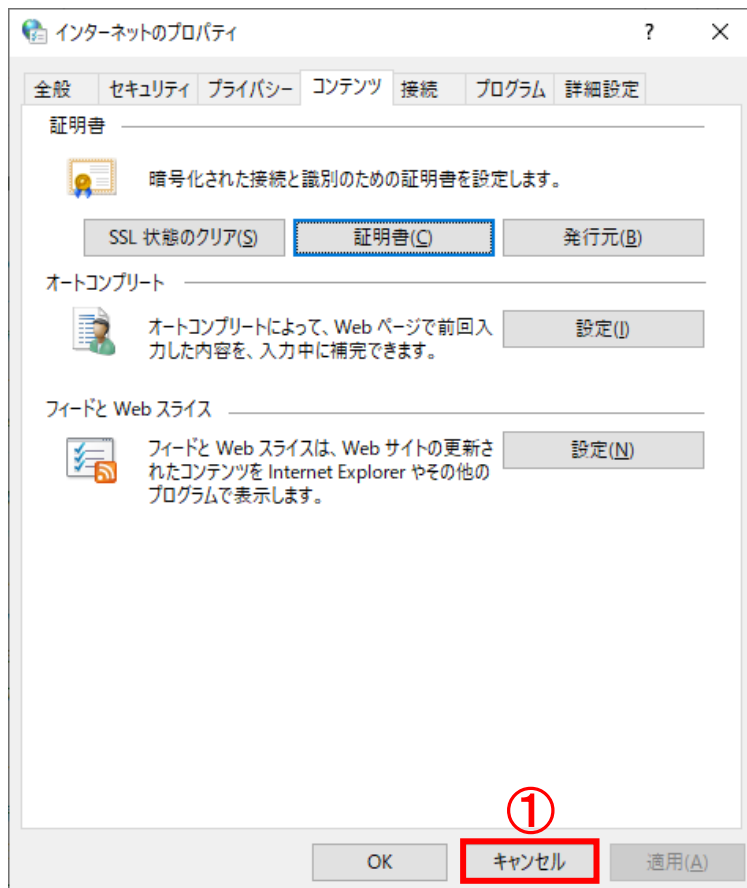
- (26) ①「詳細」タブより、証明書情報の詳細をご確認いただけます。
サブジェクトに記述された内容が正しいことを確認のうえ、
②「OK」ボタンをクリックし、閉じます。



(27) 証明書画面を開いている場合、①「閉じる」ボタンをクリックし、閉じます。



(28) インターネットのプロパティ画面を開いている場合、①「キャンセル」ボタンをクリックし、インターネットのプロパティ画面を閉じ、証明書発行サイトに戻ります。



(29) 証明書発行サイトより、①「OK」ボタンをクリックします。

Registration Service

https://webra2.secomtrust.net/scira/SciraStat...

証明書発行サイト

証明書発行は次の手順で行います。

- 【STEP1】認証情報パスワードを入力
- 【STEP2】CSPとKey長を選択
- 【STEP3】証明書を受け取る
- 【STEP4】証明書の確認

【STEP3】証明書を受け取る

3-1 証明書のインストール

次の操作でルートCA証明書・クライアント証明書をインストールしてください。

1. ルート証明書のインストール
[ルートCA証明書のインストール]ボタンを押して、ルート証明書のインストールを行ってください。
[インストール手順はこちら](#)
2. クライアント証明書のインストール
[クライアント証明書のインストール]ボタンを押して、発行されたクライアント証明書のインストールを行ってください。

3-2 証明書の存在確認

次の操作で証明書がブラウザへ格納されていることを確認してください。

1. 以下のリンクをクリックし手順にしたがって確認してください。
[証明書の存在確認手順はこちら](#)

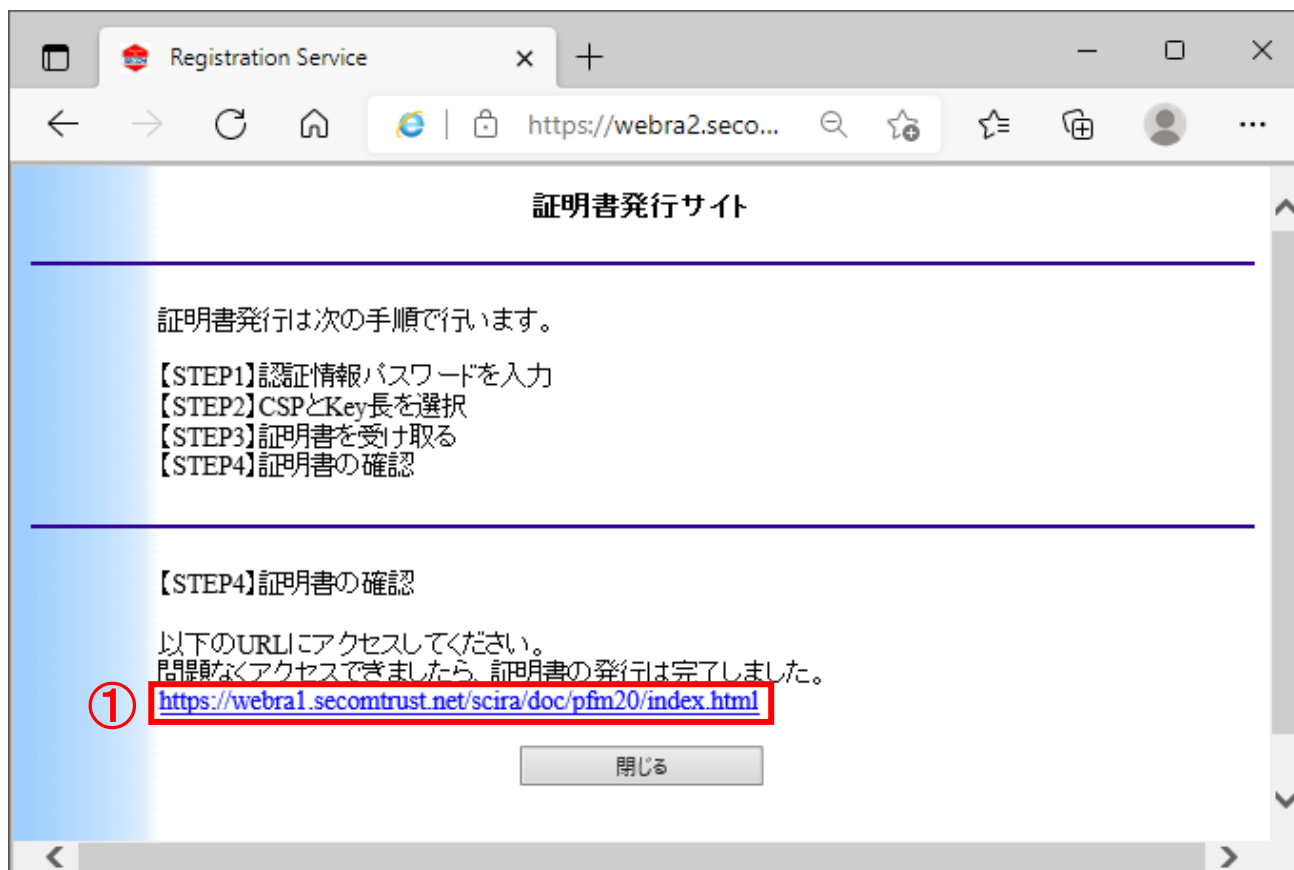
証明書の存在確認を行った後、[OK]ボタンを押してください。

ルートCA証明書のインストール クライアント証明書のインストール **OK** ①

6.4. 証明書確認ページにアクセス

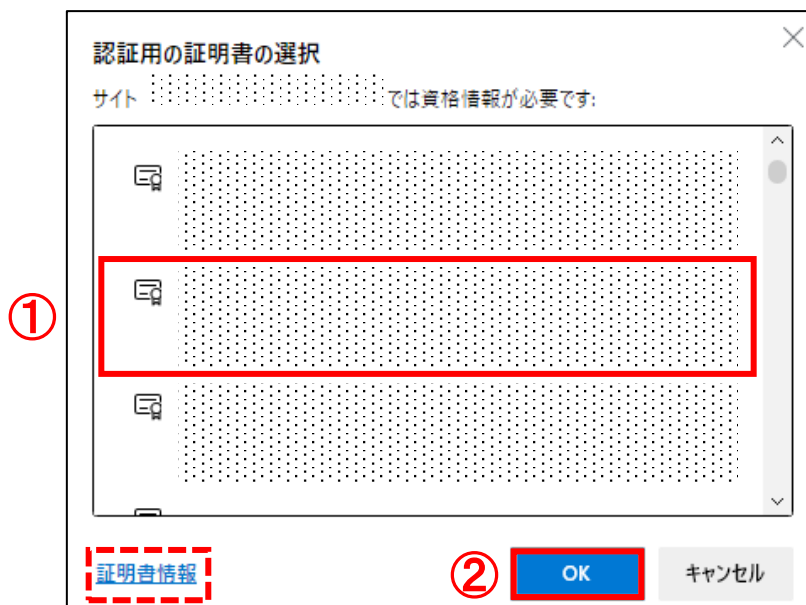
下記の手順で、証明書確認ページ URL より、証明書が利用できることを確認します。

(30) 証明書発行サイトより、①「証明書確認ページ URL」をクリックします。



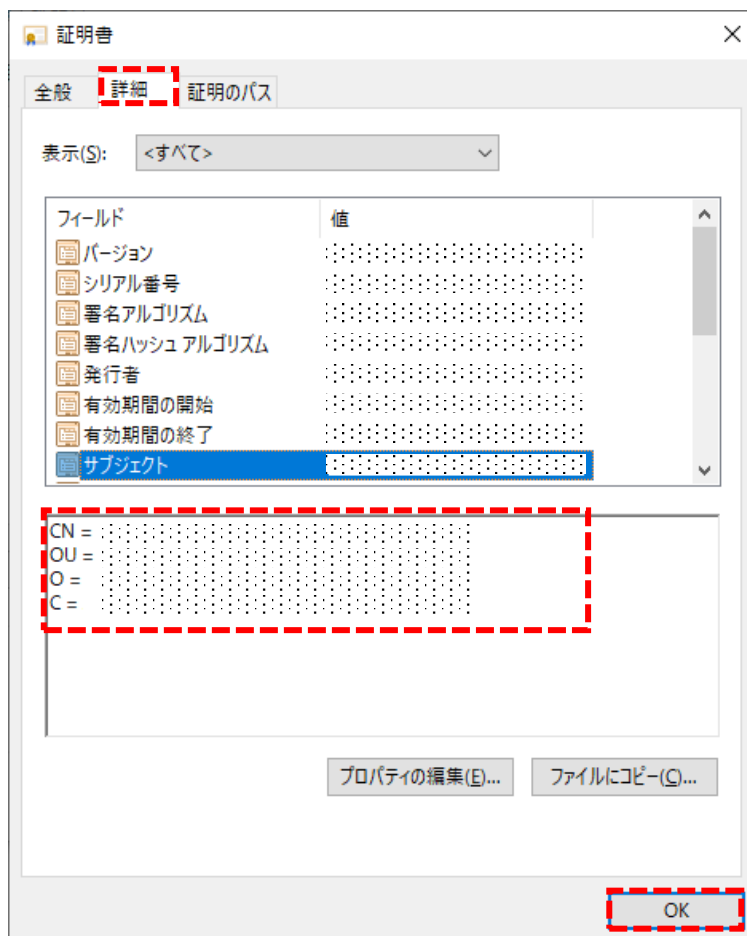
(3 1) 認証用の証明書の選択画面より、

①「本人の証明書」をクリックし、②「OK」ボタンをクリックします。



※お客様の環境により上記画面が表示されないことがございますが、確認作業には影響ございません。

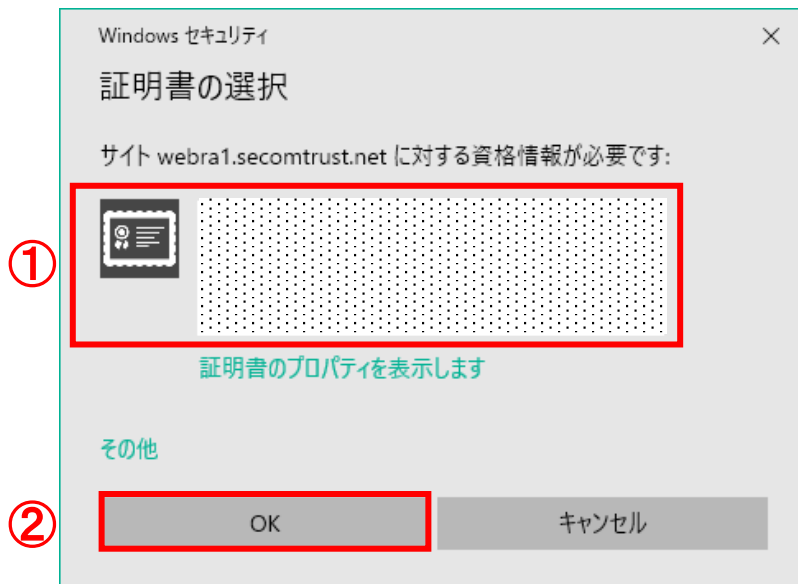
※上記画面の「証明書情報」より、証明書の情報を確認していただくことが可能です。



証明書インストールマニュアル (Export 不可)

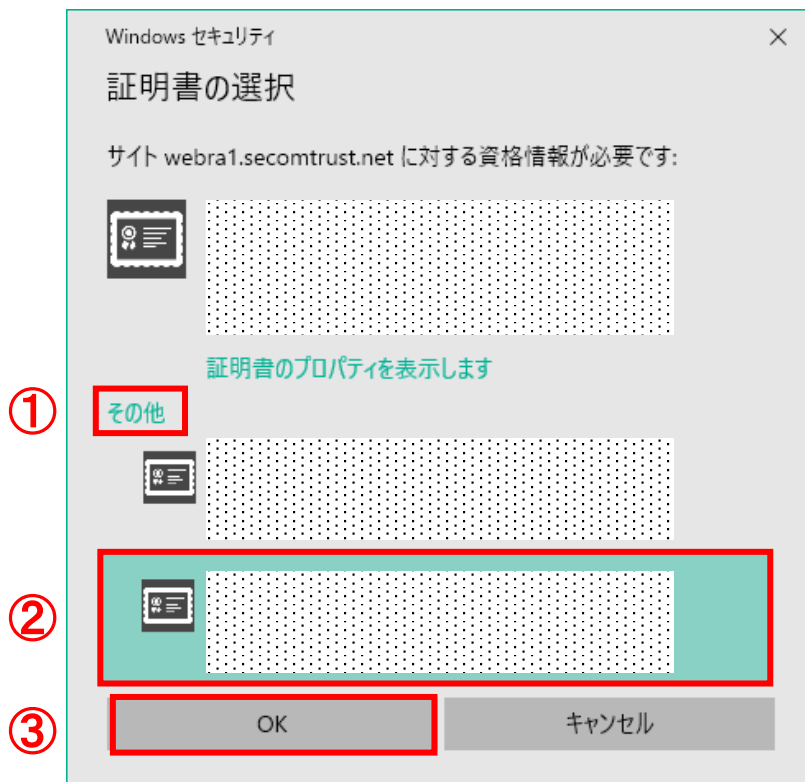
40

- ※ご利用の端末によっては、証明書の選択画面の表示が異なる場合がございます。
- 証明書確認ページ URL にアクセス後、下記の証明書の選択画面が表示された場合は、
- ① 「該当の証明書」をクリックし、
 - ② 「OK」ボタンをクリックしてください。



- ※上記画面で該当の証明書が表示されない場合、または複数の証明書をインストールされている場合、下記の手順をご確認ください。

- ① 「その他」をクリックし、証明書一覧が表示されますので、
- ② 「該当の証明書」をクリックし、
- ③ 「OK」ボタンをクリックします。



(32) このページにアクセスできたということは、証明書が正常にインポートされています。が表示されましたら、証明書が正しくインストールされ、証明書を利用できる状態です。



ブラウザを閉じて処理を終了します。
以上で、証明書のインストールは完了しました。

7. FAQ

7. 1. IE モードの導入方法

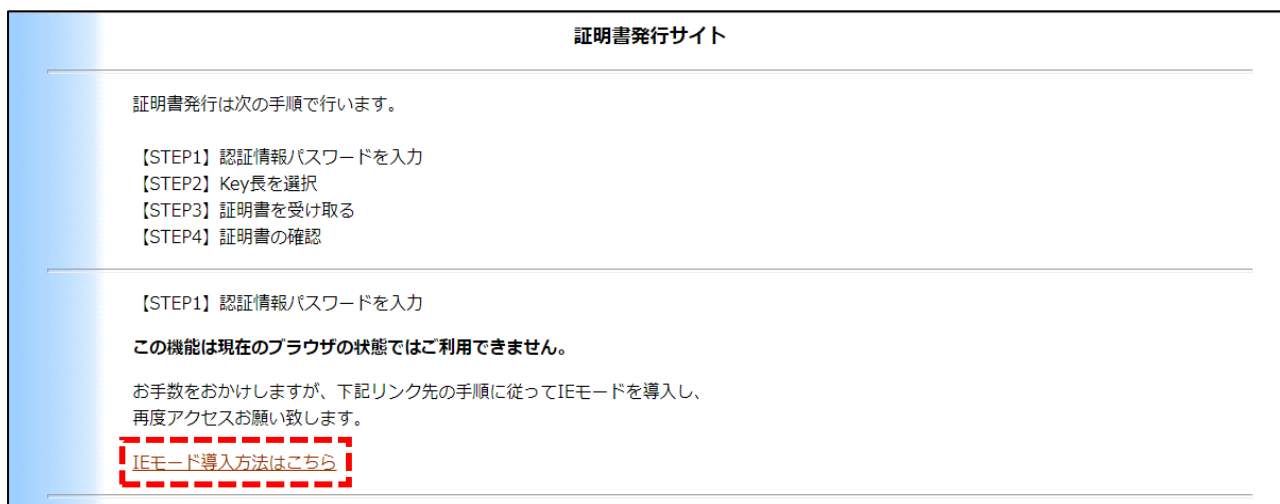
7. 2. IE モードの設定を元に戻す方法

7. 3. IE モードに URL の登録ができない場合

7. 1. IE モードの導入方法

証明書発行サイトにアクセス後に下記画面が表示された場合、IE モードの導入操作を行ってください。

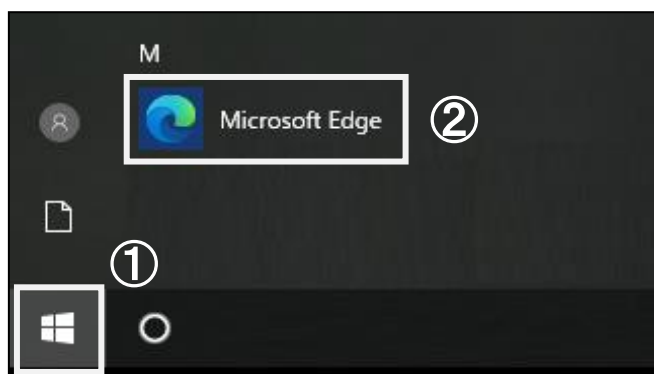
証明書発行サイトの「IE モード導入方法はこちら」から導入操作を行ってください。



7.2. IE モードの設定を元に戻す方法

下記の手順で、IE モードの設定を元に戻します。

- (1) デスクトップ画面左下の①「スタート」ボタンをクリックし、
②「Microsoft Edge」をクリックします。

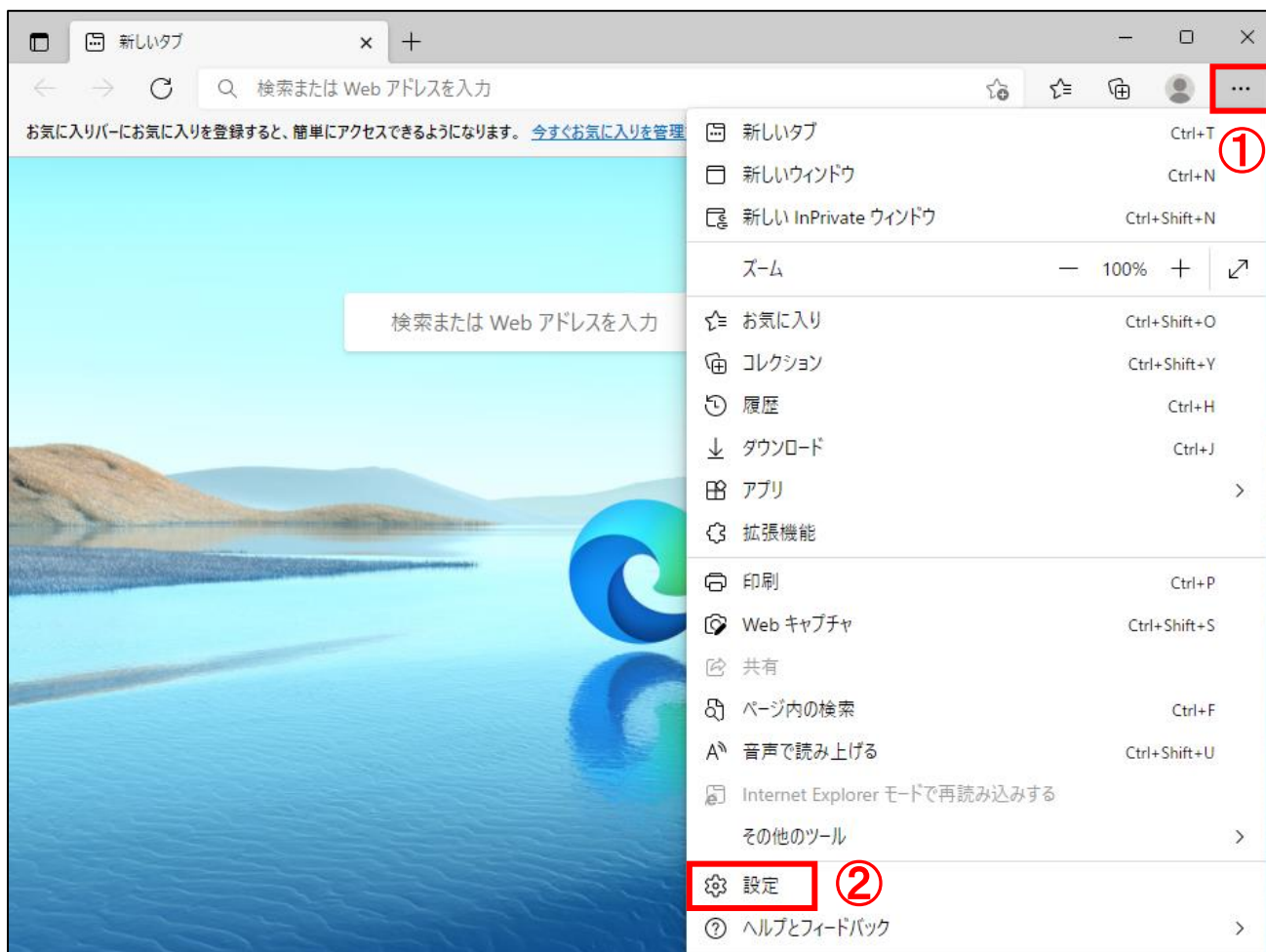


- (2) Microsoft Edge が起動します。



(3) Microsoft Edge 画面より、

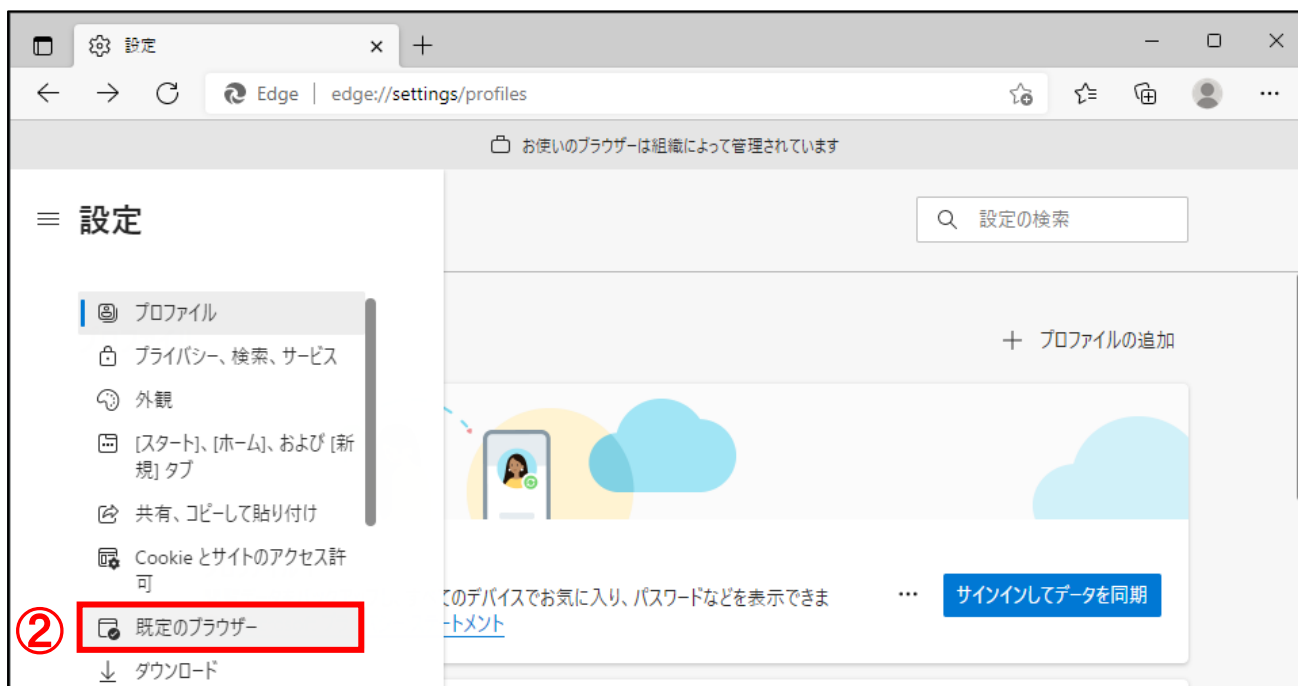
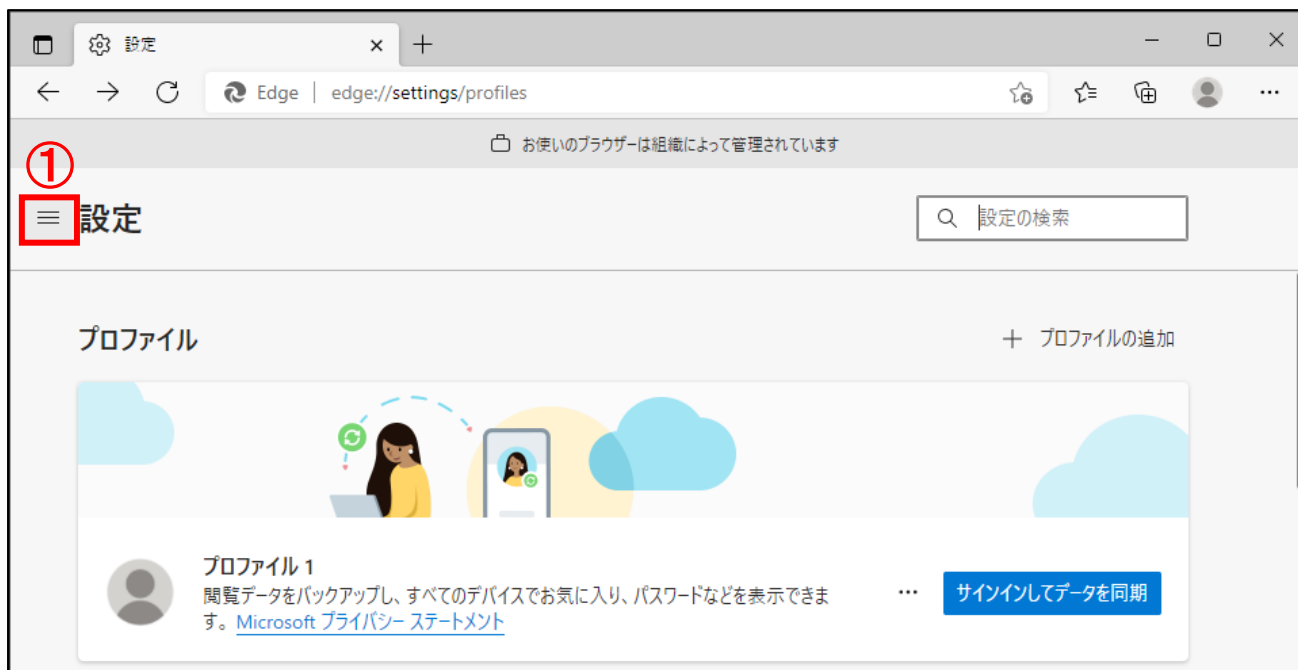
右上の①「…」のアイコンをクリックし、②「設定」をクリックします。



(4) 設定画面が表示されます。左側の設定メニューの①「既定のブラウザー」をクリックします。



※左側の設定メニューが表示されない場合、①「設定メニューのアイコン」をクリックし、左側の設定メニューを開き、②「既定のブラウザー」をクリックします。



(5) Internet Explorer モードページに、登録した URL が表示されていることを確認し、

① 「ごみ箱」のアイコンをクリックします。

既定のブラウザー 「https://webra2.secomtrust.net/scira/Entrance.jsp?p1=1&p2=2229729&p3=5959850」を追加しました ×

Microsoft Edge を既定のブラウザーにする 既定に設定する

Internet Explorer の互換性

Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる ? 互換性のないサイトのみ (推奨) ↓

Internet Explorer でブラウズするときに、Microsoft Edge でサイトを自動的に開くように選択できます

Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 ? 許可 ↓

Microsoft Edge でブラウズするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込むことを選択できます。

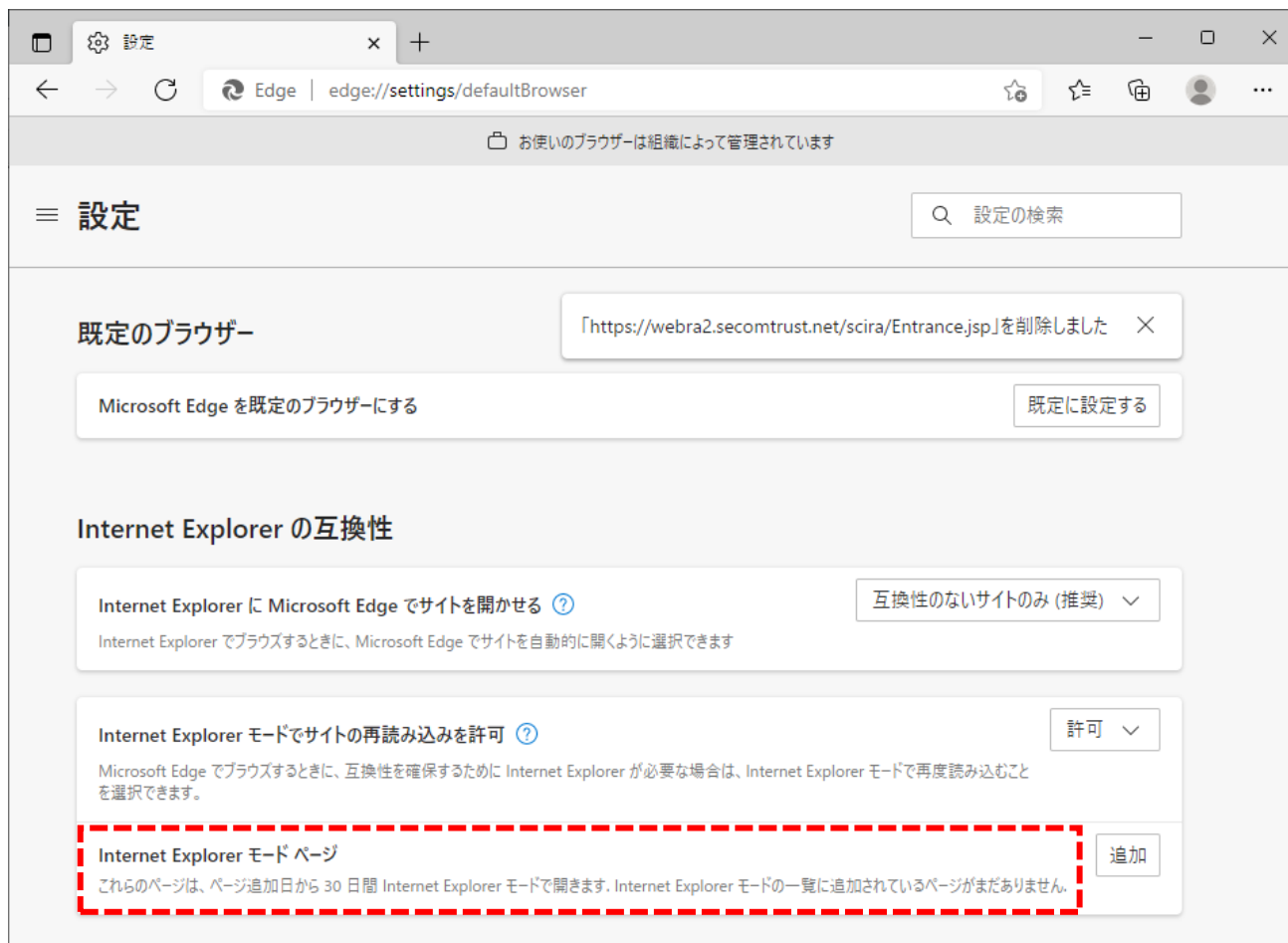
Internet Explorer モード ページ 追加

これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードで自動的に開くページが 1 ページあります。

ページ	追加日	有効期限
https://webra2.secomtrust.net/scira/Entrance.jsp	2022/3/15	2022/4/14

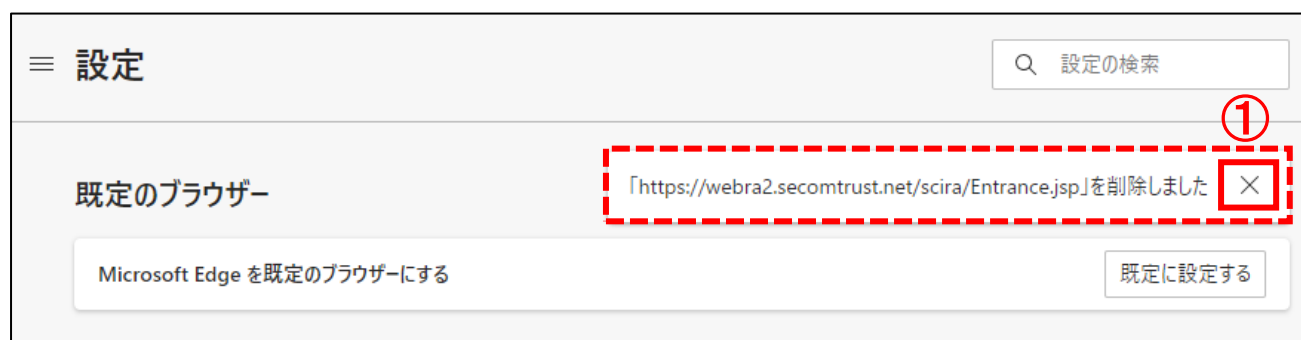
①

(6) Internet Explorer モードページから URL が削除されたことを確認します。

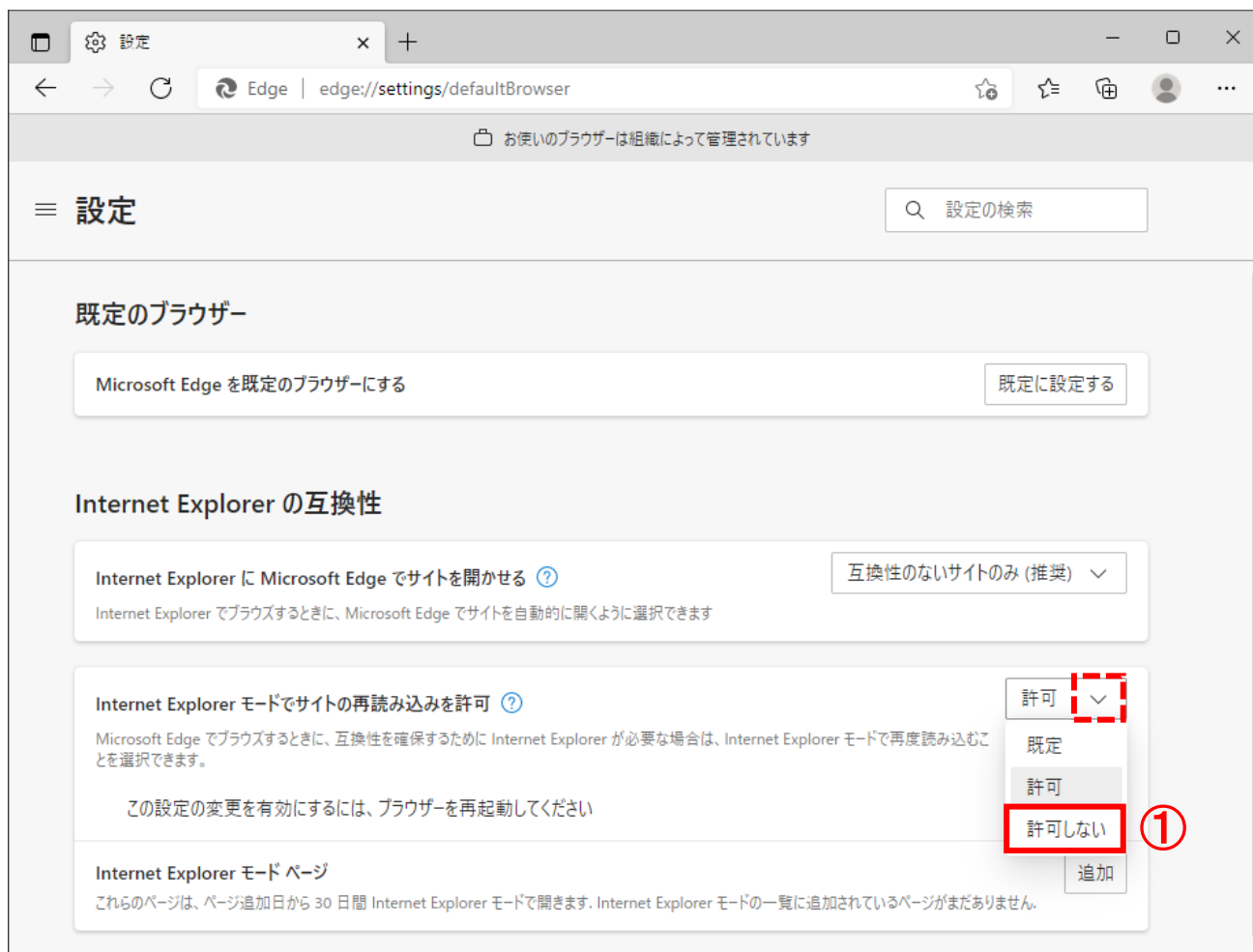


※ご利用の端末によっては、画面上部に URL の削除が完了したことをお知らせするポップアップが表示される場合があります。

ポップアップを削除する場合は、①「×」のアイコンをクリックし、終了することができます。



- (7) Internet Explorer の互換性より、「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」のプルダウンを①「許可しない」に選択します。



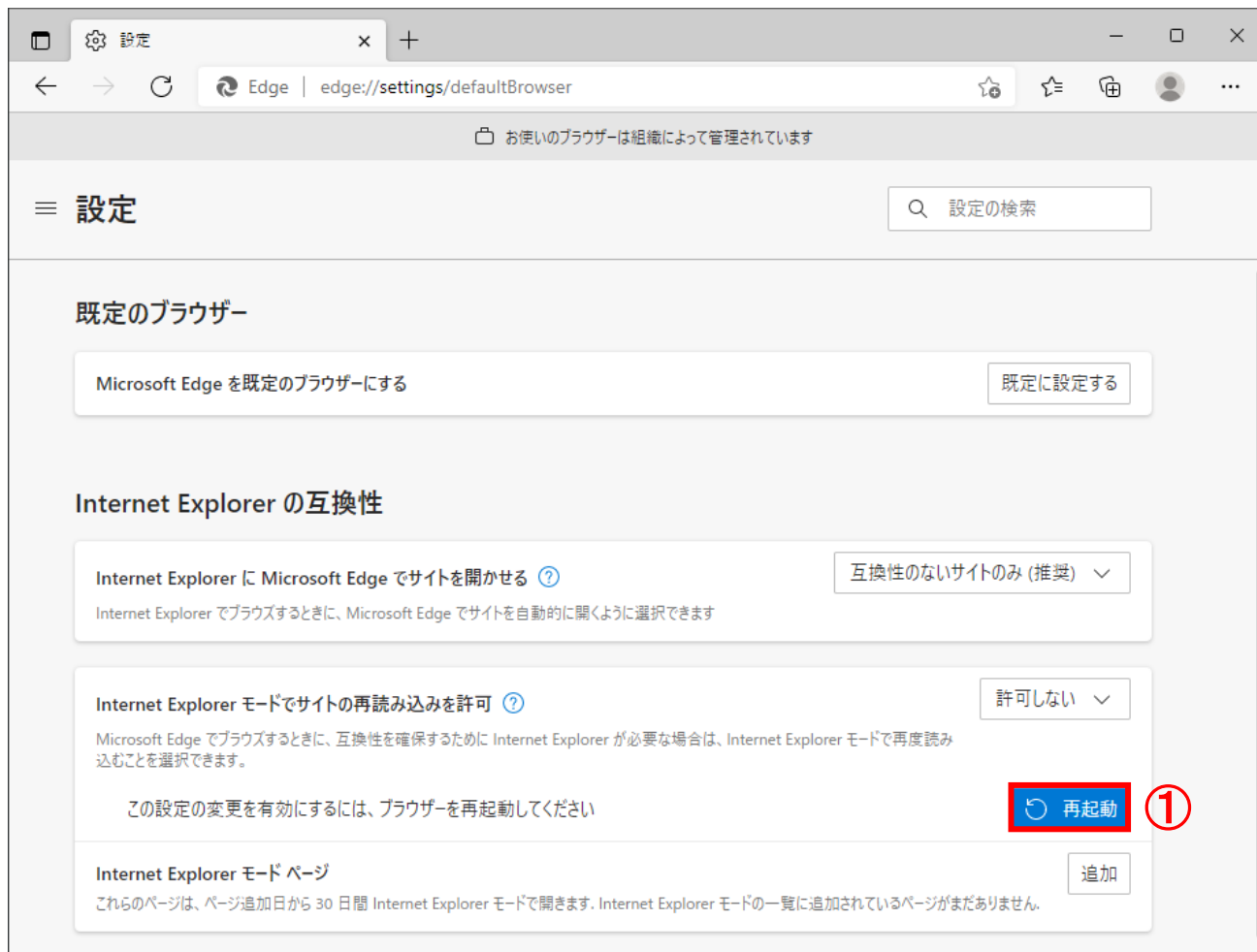
※ご利用の端末によっては、プルダウンではなく、スイッチで表示される場合がございます。

Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可のスイッチをクリックし、①「OFF」にします。



(8) Internet Explorer モードページでサイトの再読み込みを許可しないに変更すると、再起動ボタンが表示されます。

①「再起動」ボタンをクリックし、Microsoft Edge を再起動します。



7.3. IE モードに URL の登録ができない場合

ご利用の環境により、グループポリシーにより制限がかかっている可能性があります。

お客様のネットワーク管理者へ、グループポリシーによる制限の変更が可能かを確認してください。

(例)「お使いのブラウザは組織によって管理されています」と表示される

(例)「Internet Explorer モードページに URL を追加する案内」が表示されない

